

令和4年度版（令和3年度実績）
飯綱町環境レポート

「健全で豊かな環境の恵みの享受を目指して」

令和5年1月



飯 綱 町

目 次

第1章 環境レポートについて	3
第2章 飯綱町の概要について	
1 沿革	4
2 地勢	4
3 気候	4
4 人口	4
第3章 飯綱町の環境数値	
1 ごみ収集量	5
2 町行政機関における二酸化炭素の削減量	12
第4章 第2次飯綱町環境基本計画 具体的な取組状況	
1 第2次飯綱町環境基本計画 達成状況	13
2 第2次飯綱町環境基本計画 具体的な取組	14
行動目標1 自然を守る [標語] 自分たちの手で大切な里山を守ろう!	14
行動目標2 自然に親しむ [標語] 町の自然をめいっぱい楽しもう!	34
3 町内保育園、小学校、中学校等の取組	40
4 各種団体の取組	45
第5章 環境レポートの課題及び今後について	47

第1章 環境レポートについて

飯綱町環境レポートは、飯綱町環境基本条例（平成18年3月24日条例第16号）及び第2次飯綱町環境基本計画（平成30年3月策定）に基づき、町が実施した環境保全や施策に関する取組状況や飯綱町の環境状況について、町の行政報告や各団体へのアンケート調査等により収集し、「飯綱町環境レポート」として飯綱町環境教育等推進協議会で取りまとめ、広く公表するものです。

なお、令和4年版の環境レポートの内容は、令和3年4月から令和4年3月の状況をまとめたものです。

【参考】

飯綱町環境基本条例（平成18年3月24日条例第16号）

（環境の状況等の公表）

第8条 町長は、環境の状況及び環境の保全等に関する施策の実施状況を公表しなければならない。

第2次飯綱町環境基本計画

第5章 推進体制と進行管理

2 進行管理

環境基本計画で定めた取り組みの進行管理は、「環境教育等推進協議会」が中心となって行います。「環境教育等推進協議会」の構成員は、町（行政・協働）町民（個人・家庭）、事業者（地域・団体）、第三者である専門家など、町が必要と認める方とし、決定するに当たっては、公募の方法により行うよう努めます。

環境基本計画に沿って取組が進んでいるかどうかの判断は、役場各担当課から報告される指標等の実績値、計画の見直し時期などを目処におおむね5年ごとに実施するアンケート結果や「環境教育等推進協議会」の協議の結果などに基づいて行います。「環境教育等推進協議会」は原則公開とし、単なる数値的な進捗だけでなく、取組方法や指標等が適切かどうかなど環境保全活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取組の動向等を勘案し、総合的な視点での協議等を行います。

これらの結果は「飯綱町環境レポート」としてまとめられ、町長に報告するとともに、広く公表します。

第2章 飯綱町の概要

1. 沿革

本町は、平成17年10月1日に旧牟礼村と旧三水村が合併し誕生しました。旧牟礼村と旧三水村は、気候・風土・生活・文化なども共通性、一体性があり、住民の交流も盛んに行われてきました。豊かな自然と誇りある歴史を背景に、飯綱東高原の観光開発や福井住宅団地の造成、用水開発による、果樹、稲作を中心とした農業振興などに取り組み、現在では、長野市のベッドタウンとして、北信地域の観光拠点として、またリンゴ・モモなどの果樹の一大産地として発展してきました。

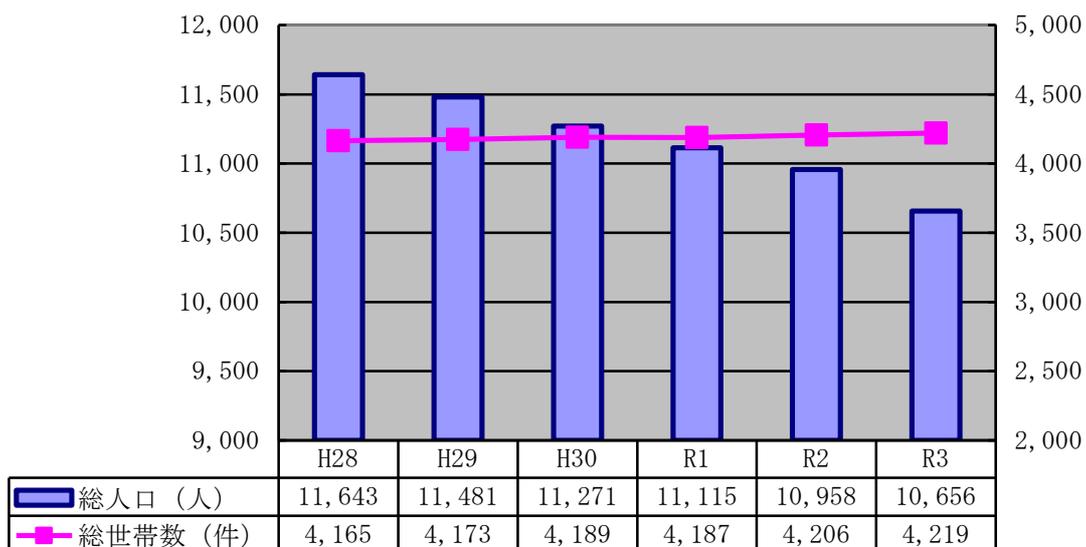
2. 地勢

長野県の北部に位置し、北は信濃町、東は中野市、西・南は長野市に接している。飯綱山から斑尾山までの穏やかな丘陵地であり、中央部には鳥居川が流れる。標高は450mから1,900mと標高差があり、居住地域は概ね標高500mから1,000mに散在します。面積は75.00㎢で、東西に13.9km、南北に15.6km、周囲は61.38kmです。

3. 気候

日本海の影響を受ける積雪寒冷地で、内陸性気候のため寒暖の差が激しく、夏期は最高気温が約35度、冬季は最低気温が約マイナス10度となります。

4. 人口

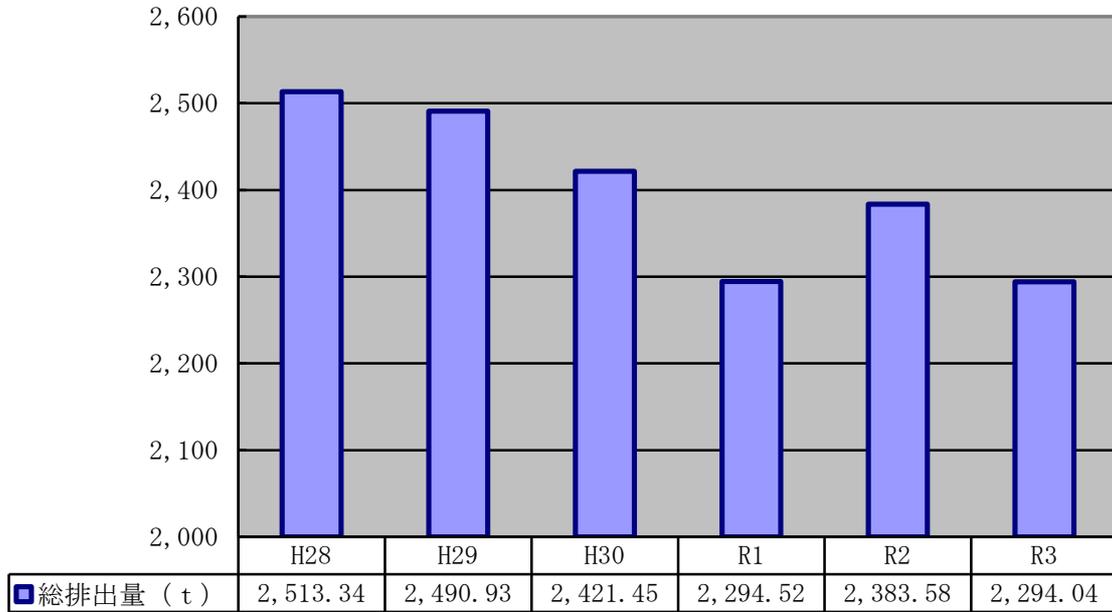


※各年3月31日現在（資料：飯綱町人口集計表）

第3章 飯綱町の環境数値

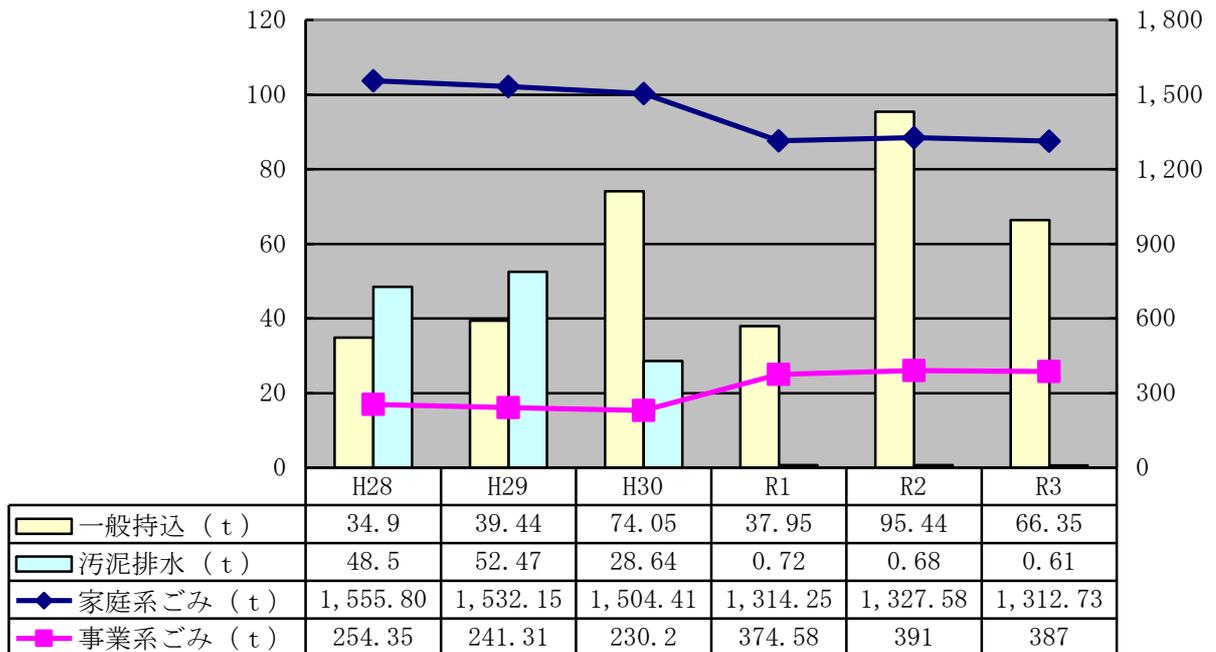
1. ごみ収集量

【総排出量】

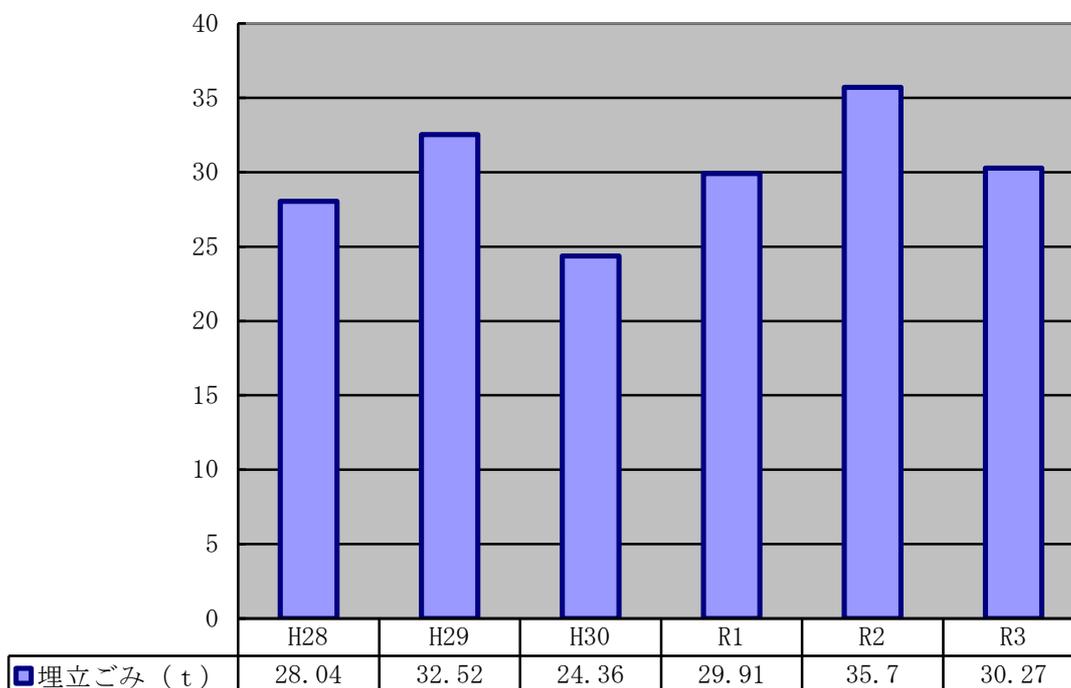


※可燃ごみ類、資源物類、埋立ごみ類、古紙類、粗大ごみ類、乾電池・蛍光灯類の総排出量
 ※汚泥排水、古着、小型家電、し尿処理は除く

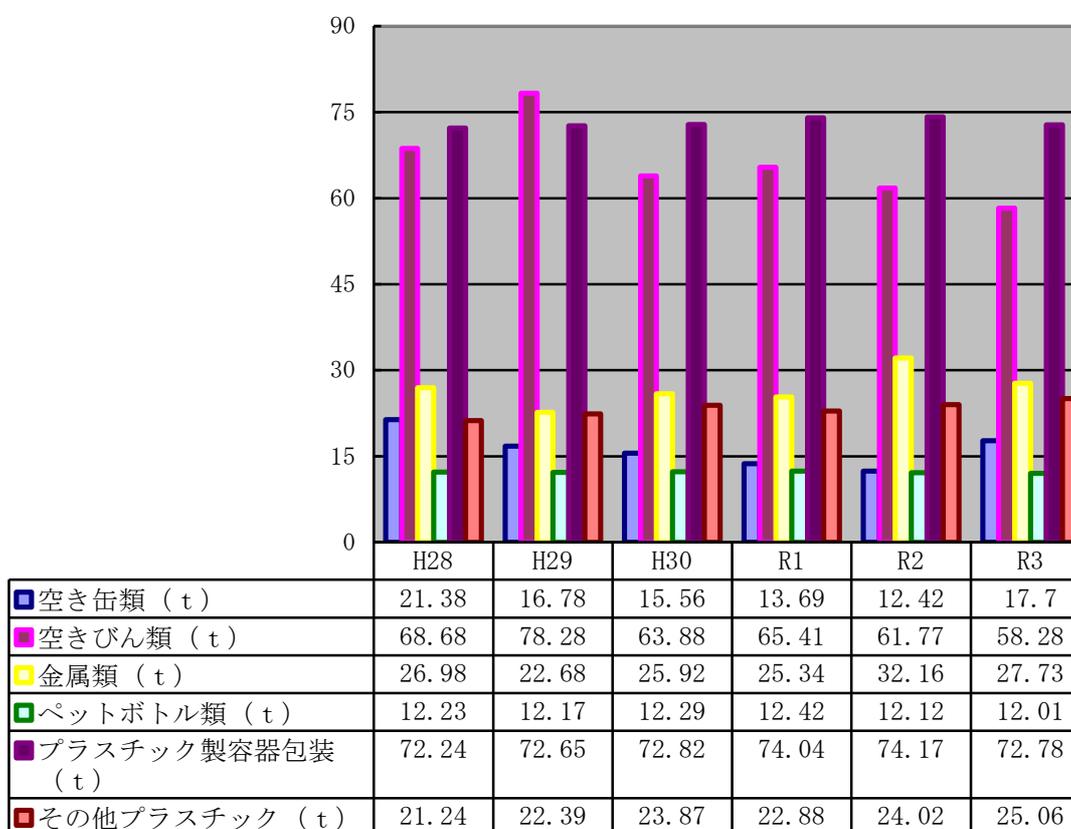
【可燃ごみ類】



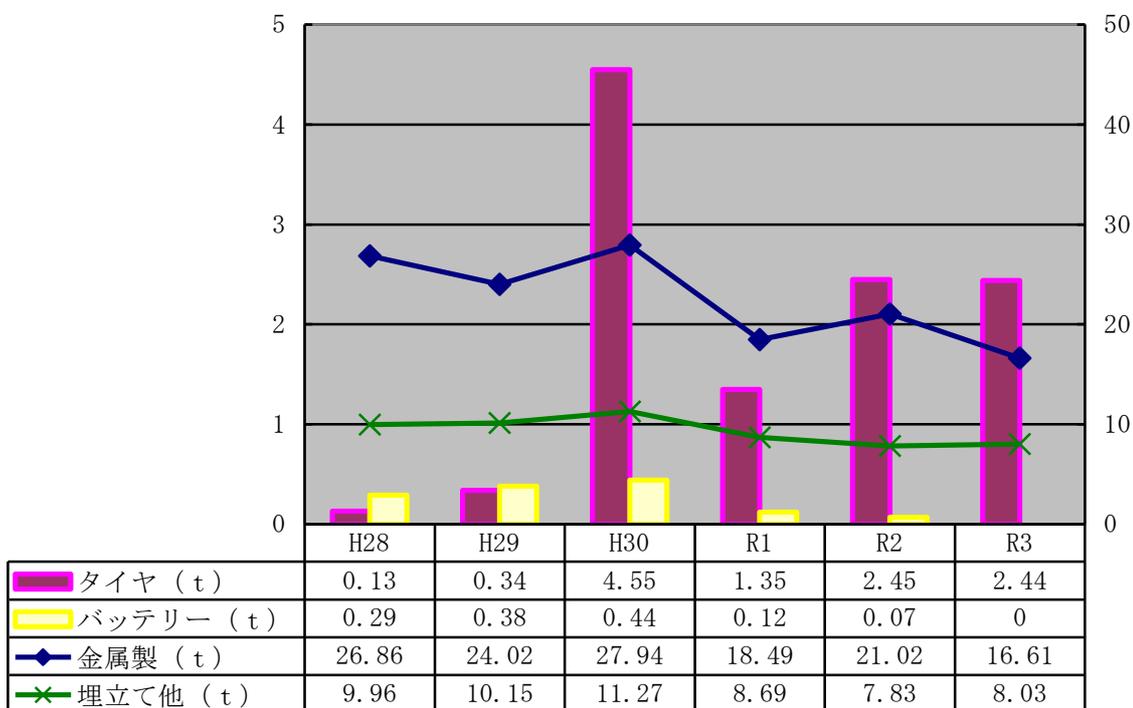
【埋立ごみ類（不燃ごみ）】



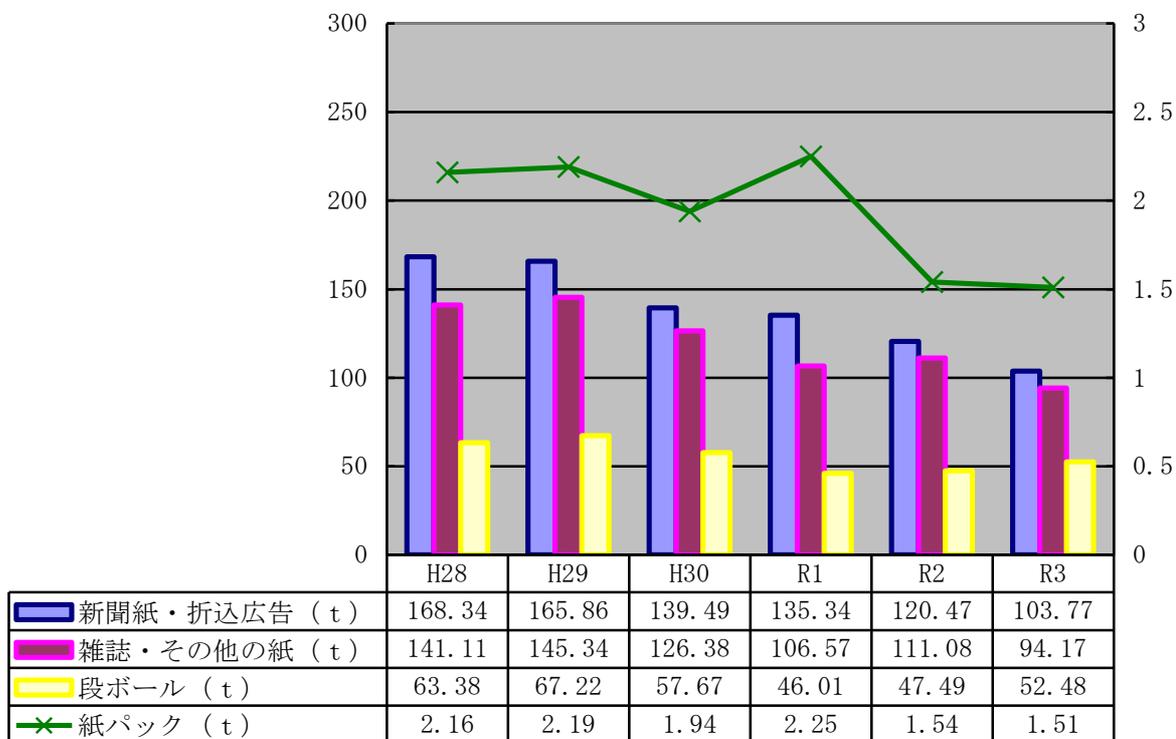
【資源物類】



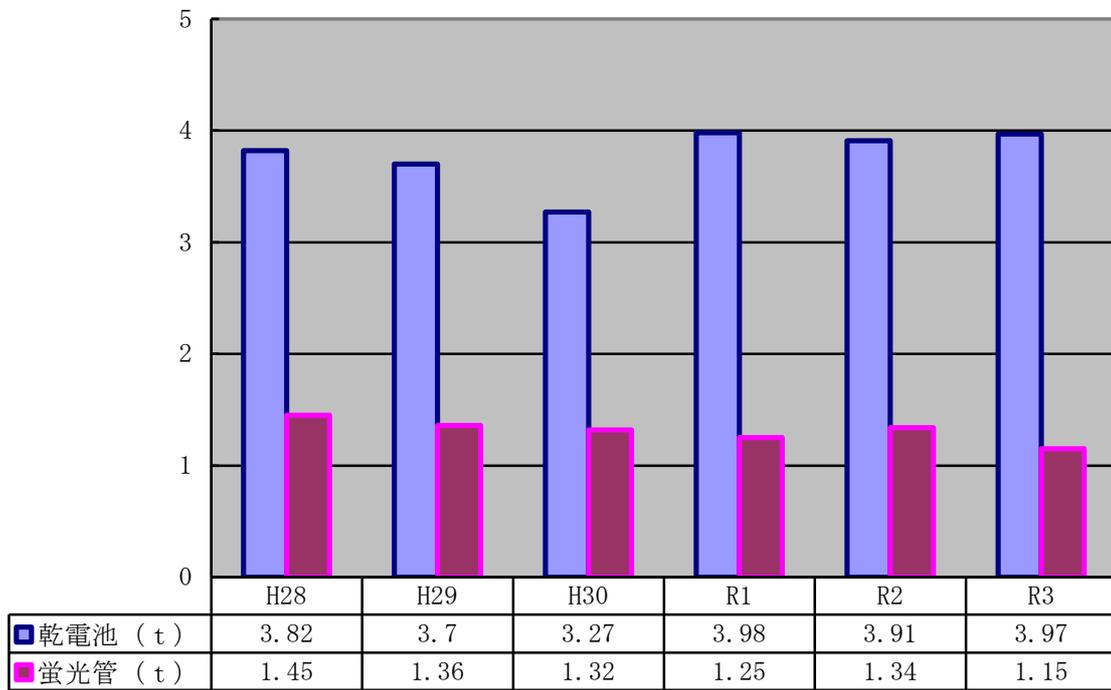
【粗大ごみ類】



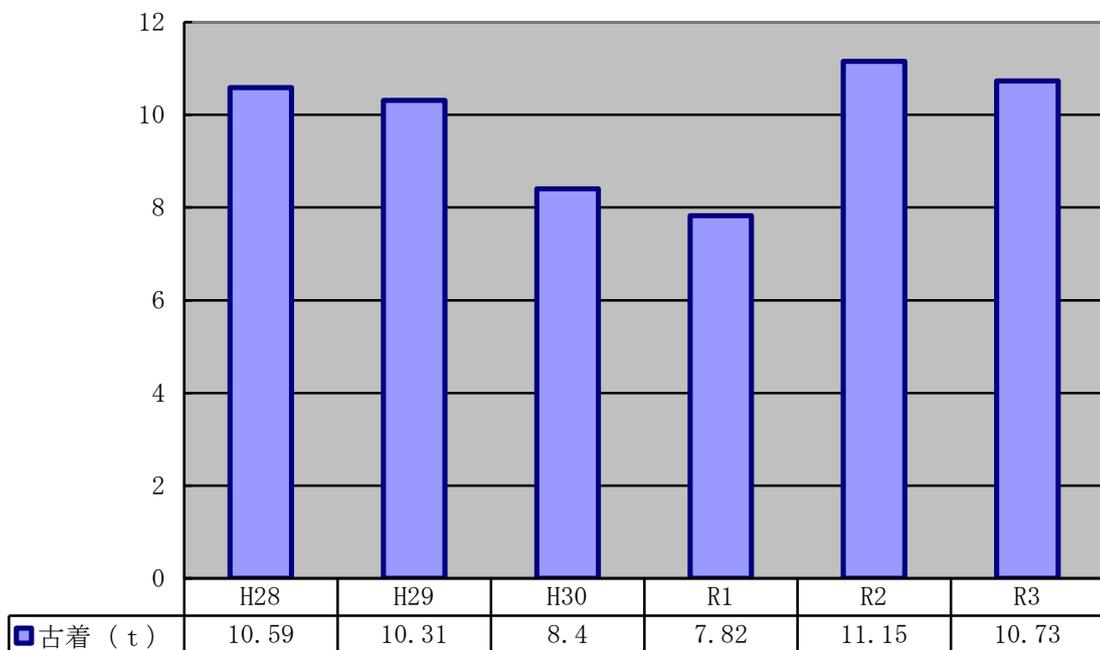
【古紙類】



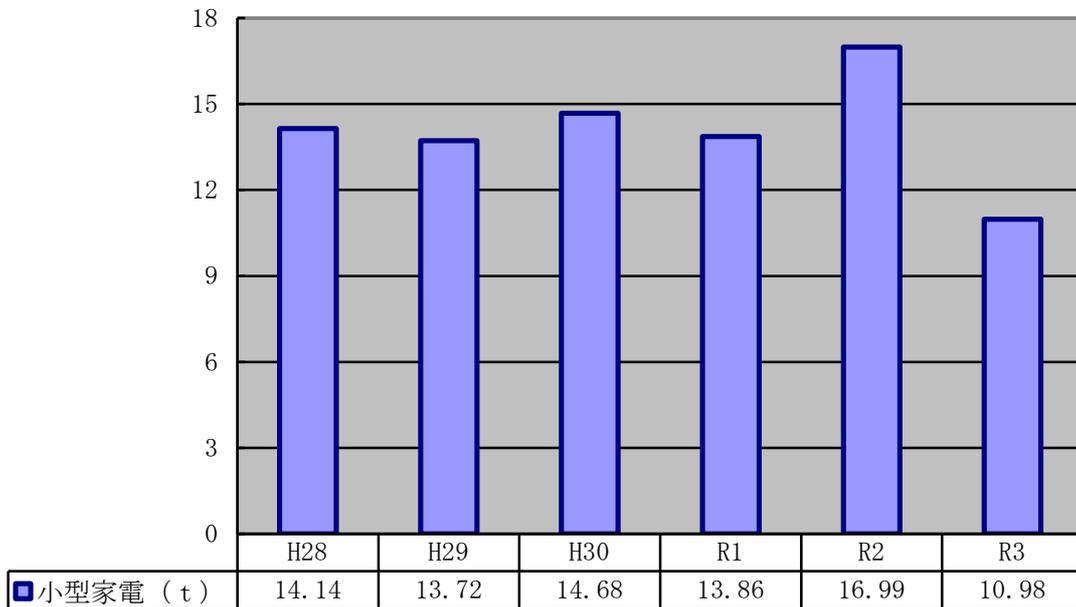
【乾電池・蛍光管類】



【古着】

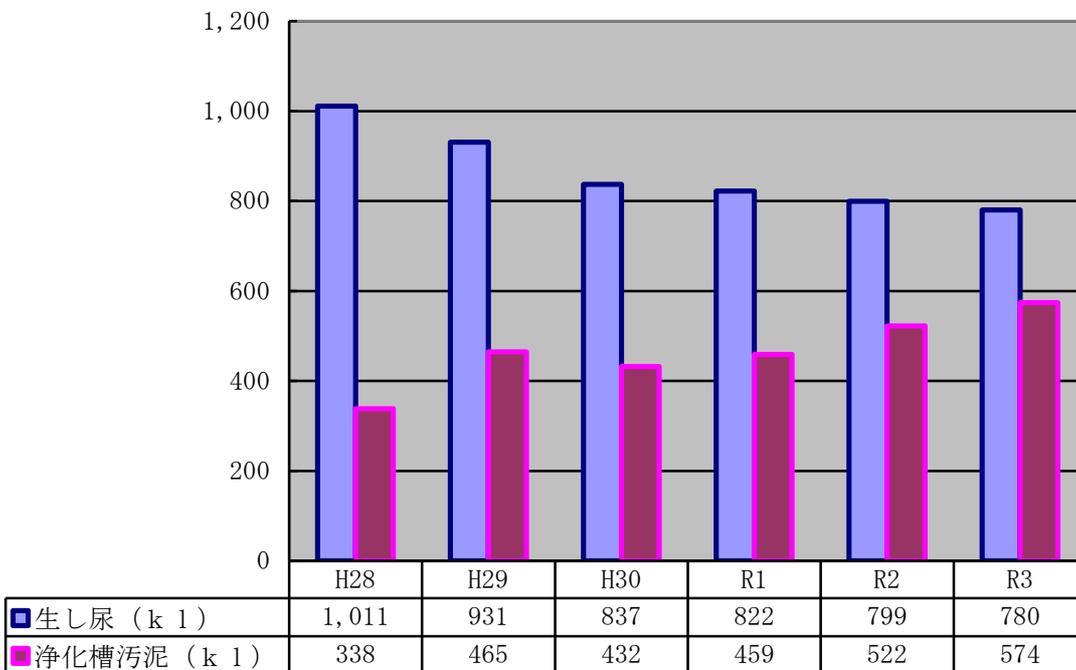


【小型家電】



※小型家電リサイクル法により、96品目の小型家電類を回収

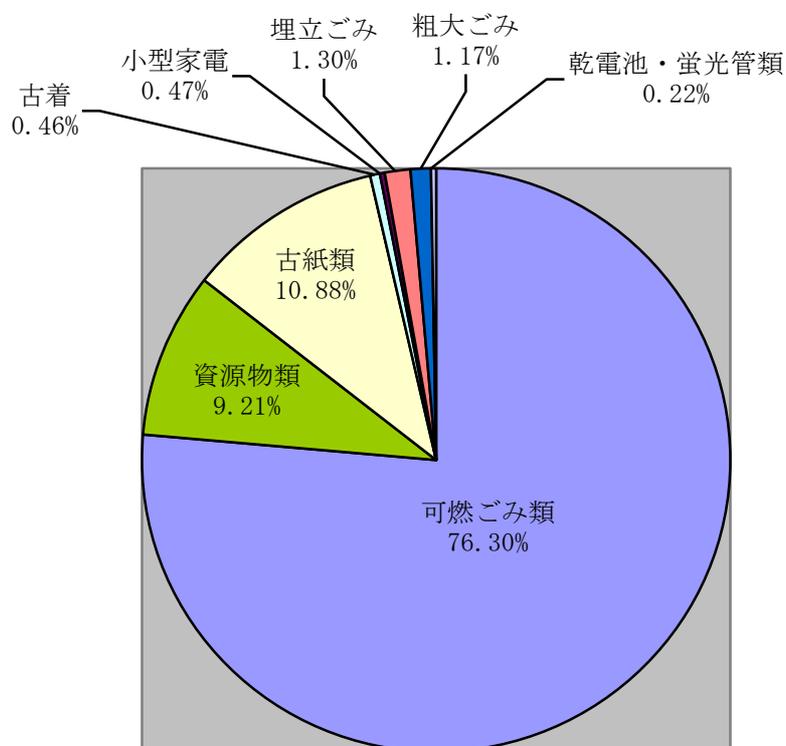
【し尿処理】



【ごみ排出量比較】

区分	現状値 (R3)	基準年 (H28)	増減量 (R3-H28)	増減率 (R3/H28) -1 少数点第3位切り上げ
可燃ごみ類	1,766.69t	1,893.55t	△126.86t	△6.70%
資源物類	213.56t	222.75t	△9.19t	△4.13%
古紙類	251.93t	374.99t	△123.06t	△32.82%
古着	10.73t	10.59t	0.14t	1.33%
小型家電	10.98t	14.14t	△3.16t	△22.35%
埋立ごみ	30.27t	28.04t	2.23t	7.96%
粗大ごみ	27.08t	35.49t	△8.41t	△23.70%
乾電池・蛍光管類	5.12t	5.27t	△0.15t	△2.85%
計	2,294.04t	2,513.34t	△219.3t	△8.73%

【ごみ種類別排出量割合】



【令和3年度 飯綱町一般廃棄物処理経路】

品目	収集運搬業者	保管業者	中間処理業者	最終処理業者	最終処理					
可燃ごみ(家庭系)	(有)小林商会	→	ながの環境 エネルギーセンター	業者へ	再生 埋立					
可燃ごみ(事業系)	(株)環境保全 センター	→								
缶類 金属類	(株)G・フレンドリー	(株)北山商事 リサイクルプラント	→	業者販売	再生					
びん類	宝資源開発(株)	→	→	丸硝(株) (岐阜県)						
ペットボトル	(株)直富商事	→	→	業者販売						
プラ容器包装	(株)G・フレンドリー	→	→	(株)シーピーアール (愛知県)	再生 日本容器包装 リサイクル協会					
その他プラ	(株)G・フレンドリー	→	飯山陸送(株)	飯山陸送(株)	再生 資源化処理					
埋立ごみ	(有)小林商会	→	→	北信保健衛生 施設組合	埋立 大俣最終処分場					
新聞・折込広告 段ボール 雑誌・その他の紙 紙パック	(株)直富商事	→	→	レンゴー (大阪府)	再生					
乾電池類						町直営	北信衛生 東山クリーンセンター	→	野村興産(株) (東京都)	再生 イトムカ鋳業所 (北海道北見市)
蛍光管類										
粗大ごみ						(株)タケモト	→	→	業者へ	再生・埋立 ・焼却
古着	(株)直富商事	→	→	(株)原宿シカゴ (茨城県)	再生					
小型家電	(株)しんえこ	→	→	業者へ						

【ごみ排出量に関する考察】

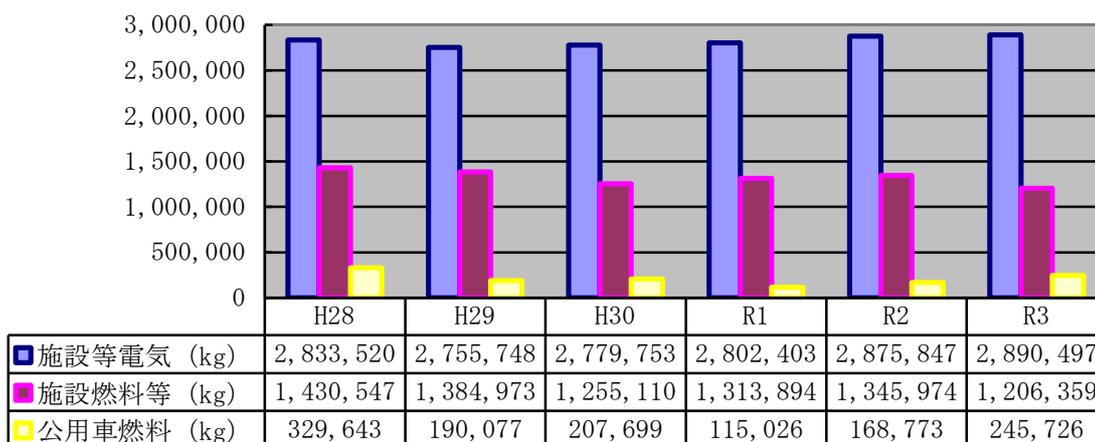
ごみの総排出量については全体的に減少傾向にあり、ごみ袋の有料化や生ゴミ処理機等の導入補助などごみ減量化への各種取り組みにより、住民の意識が高まっていることが理由の一つだと推測されます。なお、令和2年度については増加に転じておりますが新型コロナウイルス感染症による巣ごもり需要の増加が影響していると考えられます。

引き続きごみの排出量を減らしていくためには、可燃ごみの減量と3R（Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル））のさらなる推進が必要であることから、ごみの減量化に対する住民への理解の浸透と実践を進めていくことが重要です。

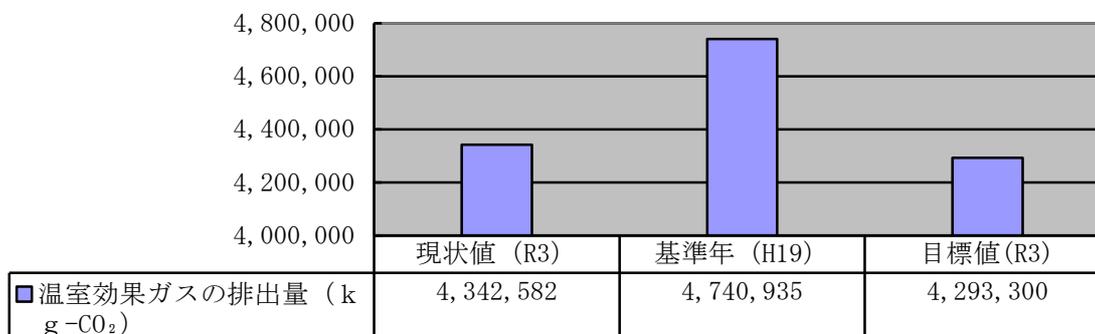
2. 町行政機関における二酸化炭素の削減量

飯綱町役場では「第2次飯綱町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」や「飯綱町地域新エネルギービジョン」に基づき、町行政が行う全ての事務・事業において地球温暖化対策によるCO₂の削減に取り組んでいます。なお、地球温暖化対策実行計画の中では令和3年度には二酸化炭素の排出量を平成19年度比で447,63kg-CO₂（9.5%）削減することを目標として掲げています。

【CO₂排出量】



【削減結果】



※令和3年度実績では基準年度の平成19年度と比較し398,353kg-CO₂（8.40%）の削減となりました。

【二酸化炭素の削減に関する考察】

令和3年度の二酸化炭素の排出量は、目標値に49,282kg-CO₂届かず、目標率を1.1%下回り達成することができませんでした。さらなる二酸化炭素の削減には、職員の電力消費抑制行動の実践をさらに進めることが必要です。また、公共施設等の省エネルギー化や再生エネルギーへの転換、クリーンエネルギー自動車等の導入などを推し進めていく必要がありますが財政的な課題もあることから、財政事情を踏まえた上で計画的かつ効果的な事業の推進が必要になります。

第4章 第2次飯綱町環境基本計画 具体的な取組状況

1. 第2次飯綱町環境基本計画 達成状況

○行動目標1 自然を守る【標語】自分たちの手で大切な里山を守ろう！

該当施策番号	指標項目	基準年 (H28年度)	現状値 (R3年度)	中期目標 (R4年度)	長期目標 (R9年度)
2	② 累計耕作放棄地 解消面積	14ha (H27年度)	7.6ha ※ ¹	16ha	18ha
3	② 町の事務・事業に おけるCO ₂ 排出量	4,144,154kg (H27年度)	4,342,582kg	3,812,622kg	3,646,856kg
	④ 1人1日当たり	441g	454g ※ ²	378g	341g
	⑤ 可燃ごみ排出量			(R1年度)	(R6年度)
役場環境推進専門の担当者		—	—	1人	1人
こどもエコクラブ登録団体数		2クラブ	0クラブ ※ ³	5クラブ	10クラブ
町の春・秋一斉清掃参加人数		1,000人	194人	1,250人	1,500人
不法投棄の量		3t	3,158kg	3t	2t
水質調査全箇所でのBOD値 ※ ⁴		1～3mg/L	0.6～6.1mg/L	2.0mg/L以下	2.0mg/L以下

※¹：年度単位の耕作放棄地解消面積

※²：令和3年度可燃ごみ類排出量÷人口（令和4年3月31日）÷年日数（365日）

※³：2021年3月までりんごっ子保育園及び南部保育園が登録していたが、現在退会したため登録数は0クラブとなっている。

※⁴：水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素の量のことで河川の有機汚濁を測る代表的な指標。

○行動目標2 自然に親しむ【標語】町の自然をめいっぱい楽しもう！

該当施策番号	指標項目	基準年 (H28年度)	現状値 (R3年度)	中間目標 (R4年度)	長期目標 (R9年度)
①	林業体験参加者数	—	65人 ※ ¹	150人	300人
②	町自然体験プログラム数	—	4 ※ ²	50	100
③	民間含む信州型 自然保育認定園数※ ⁴	3園	4園 ※ ³	4園	4園

※¹ 植樹事業参加人数

※² があたく塾、町実施農業体験（ワーキングホリデー、りんごオーナー制度、農泊体験）

※³ さみずっ子保育園、りんごっ子保育園、南部保育園、認定こども園大地

※⁴ 平成27年度より長野県が始めた自然型自然保育認定制度（信州の豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した、屋外を中心とする様々な体験活動を積極的に取り入れる保育・幼児教育を行っている園（団体）を認定する制度）によって、認定を受けた保育園のこと。

2. 第2次飯綱町環境基本計画 具体的な取組

○ 行動目標 1

自然を守る [標語] 自分たちの手で大切な里山を守ろう！

《行政・協働》

個別の施策 1 里山・森を守る

- ① 将来に渡り生活環境及び自然環境に悪影響を及ぼすおそれのある施設建設等については、迅速に調査を行うとともに、必要に応じて審査・指導を行います。
- ② 生態系を脅かす外来動植物の把握・移入防止・早期駆除に努めます。
- ③ 森林の有する多面的機能が持続的に発揮されるよう、間伐、広葉樹林化等を推進します。
- ④ 松くい虫やナラ枯れなどの被害の拡大を防止し、森林の保護に努めます。
- ⑤ 農薬や化学肥料の使用を抑えた環境に優しい農業を推進します。
- ⑥ 大気、水質などの調査により、環境汚染等の未然防止を図ります。

○ アンケート集計結果

問10-3 【重要度】	自然① 里山・森を守る ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	重要(必要)である	237	43.9
4	やや重要(必要)である	188	34.8
3	どちらともいえない	68	12.6
2	あまり重要(必要)でない	8	1.5
1	重要(必要)でない	3	0.6
0	わからない	25	4.6
	無回答・無効	11	2.0
	合計	540	

問10-3 【満足度】	自然① 里山・森を守る ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	満足(十分)である	25	4.6
4	概ね満足(十分)である	140	25.9
3	どちらともいえない	177	32.8
2	やや不満(不足)である	79	14.6
1	不満(不足)である	47	8.7
0	わからない	63	11.7
	無回答・無効	9	1.7
	合計	540	

(資料：飯綱町第2次総合計画後期基本計画アンケート結果)

【行政の取組】

○自然環境保全上の開発行為（①）

一定の基準を超える開発行為（保健休養地・ゴルフ場・スキー場・宅地等開発、廃棄物処理施設等の設置や地下資源の採取等）については、自然環境の保全基準・保全指導基準及び廃棄物の処理基準により、生活環境及び自然環境を破壊するおそれがある行為を規制、制限しています。

【開発行為許可（協議）件数】

行為種目	区分	R1	R2	R3
宅地開発	宅地等開発	0件	1件	0件
	太陽光発電設備等の設置	3件	5件	5件
	電気通信設備等の設置	1件	2件	9件
一定規模以上の地下資源の採取、地形その変更、施設の設置又は土砂等の処分	土砂等の処分	0件	3件	1件
合計		4件	11件	15件

○外来動植物についての情報発信（②）

町で把握している生態系を脅かす外来動植物について、HPや広報で情報発信することで住民への理解を深め、早期駆除を促進するよう取り組んでいます。

○森林造成（間伐等）事業補助金（嵩上げ）（③）

森林の持つ水土保全機能を十分に発揮させるため、水土保全林の森林整備を町主導のもと事業主体が総合的・計画的に行うことに対して補助しています。

【実績】

年 度	事業体	面 積
H28	北信木材生産センター協働組合	13.89ha
	長野森林組合	5.61ha
H29	北信木材生産センター協働組合	10.14ha
	長野森林組合	0.35ha
H30	長野森林組合	6.4ha
R1		
R2	長野森林組合	8.52ha
R3	長野森林組合	6.42ha
	北信木材生産センター協働組合	4.18ha
合計		10.60ha

○別荘地間伐事業（③）

別荘地内における景観整備、生活環境の改善のため、雑木や支障木の伐採をした林業事業体に対する補助事業です。土地所有者と林業事業体で契約を結んで間伐を行っています。

【実績】

区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
事業体			北信木材 生産センター 協働組合	北信木材 生産センター 協働組合	北信木材 生産センター 協働組合	北信木材 生産センター 協働組合
実施地区			白樺台地区 別荘地	白樺台地区 別荘地	白樺台地区 別荘地	白樺台地区 別荘地
対象人数			7人	31人		19人
面積 (区画)			0.73ha (9区画)	3.18ha (32区画)	1区画	1.47ha (1区画)

○森林づくり推進支援金（③）

地域固有の課題に対応した森林整備の推進や間伐材の利用促進などを行うため、県が町の取り組みを支援する事業です。令和3年度は、大字倉井地区において野生鳥獣による農作物被害防止策としての緩衝帯整備を行いました。

【実績】

年度	地区名	施行内容	事業実施主体
H28	町内各所	普光寺桜間伐 健全な樹木の育成を図る間伐作業約 0.5haを伐採 ベンチ2基、テーブル1基	長野森林組合 北信木材生産センター
H29	大字豊野	野生鳥獣被害防止 緩衝帯整備 1.46ha	長野森林組合
H30	大字赤塩 大字倉井	野生鳥獣被害防止 緩衝帯整備 赤塩地区 0.4ha 倉井地区 0.6ha	
R1	大字倉井 大字牟礼	野生鳥獣被害防止 緩衝帯整備 倉井地区 0.5ha ・ベンチ2基 牟礼地区	
R2	大字倉井 大字牟礼	野生鳥獣被害防止 緩衝帯整備 テーブル3基、ベンチ10基 牟礼地区	
R3	大字倉井	野生鳥獣被害防止 緩衝帯整備 倉井地区 0.5ha	

○松くい虫防除対策事業（④）

松くい虫による松枯れ被害防止を目的に実施しており、飯綱町は平成 21 年度より「被害先端地域」に指定されています。毎年伐倒駆除を行っており被害木は減少傾向です。

【松くい虫（マツノダマカミキリ）被害量】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
被害数量	243 m ³	147 m ³	117 m ³	102 m ³	100 m ³	92 m ³

※資料：長野地方森林病虫害防除対策協議会

【ナラ枯れ被害の状況】

区 分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
被害数量	5 m ³	—	—	—	—	—	—

※資料：長野地方森林病虫害防除対策協議会

【防除事業量】

年度	事業内容	委託業者名	事業量
H28	松くい虫被害木伐倒燻蒸	長野森林組合	71 m ³
	松くい虫地上散布	㈱アグロ信州	1.5ha×2回
H29	松くい虫被害木伐倒燻蒸	長野森林組合	100 m ³
	松くい虫地上散布	㈱アグロ信州	1.5ha×2回
H30	松くい虫被害木伐倒燻蒸	長野森林組合	69.77 m ³
	松くい虫地上散布	㈱アグロ信州	1.5ha×2回
R1	松くい虫被害木伐倒燻蒸	長野森林組合	61.98 m ³
	松くい虫地上散布	㈱アグロ信州	1.5ha×2回
R2	松くい虫被害木伐倒燻蒸	長野森林組合	78.01 m ³
	松くい虫地上散布	㈱アグロ信州	1.5ha×2回
R3	松くい虫被害木伐倒燻蒸	長野森林組合	86.9 m ³

○果樹振興事業フェロモン防除事業補助事業（⑤）

フェロモン防除は化学合成農薬に依存せず、病虫害等の発生を抑制する取組として、環境への負荷軽減や特別栽培農産物としての付加価値化に繋がることから、引き続き普及促進に向けた対策を講じるとともに、環境保全型農業直接支払い交付金を活用した事業推進を図っていきます。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
実施面積	206.814ha	207.882ha	202.128ha	197.75ha	194.3ha	201.3ha
実施農家	618 戸	590 戸	580 戸	570 戸	554 戸	545 戸

※交信攪乱剤「ナシヒメコン」、「コンフューザー」等

○環境保全型農業直接支援対策（⑤）

農業を有する多面的機能の発揮の促進に関する法律に基づき、環境保全に効果の高い営農活動に対して、取組実施農地の面積に応じて交付金が交付される制度です。

国際水準の有機農業及び化学肥料、化学合成農薬を県の慣行レベルから原則 5 割以上低減すると取組と合わせて行う対象活動に対して支援を実施しています。

飯綱町ではりんご園地における減農薬の取組を中心に定着化しつつあり、環境保全や特別栽培農産物としての付加価値化、グローバルギャップへの取組推進等に寄与しています。一方で、水稻圃場等での取組は、支援対象活動の内容等が条件的に厳しく、事業化がされていない状況にあります。飯綱町産農産物の高付加価値化に向け、有機農業等を含めた取り組みについての検討も進めながら、環境にやさしい持続可能な農業の確立を目指して、本事業を効果的に活用するための推進体制等を整えていきます。

令和 3 年度は 3 団体 34 の農業者が取組を実施し、取組面積は年々増加傾向にあります。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
団体件数	4 件	4 件	4 件	4 件	3 件	3 件
取組件数	33 件	28 件	33 件	32 件	33 件	34 件
取組面積	4, 205a	4, 459a	4, 757a	5, 147a	5, 291a	5, 719a

○空間放射線量の測定結果（⑥）

平成 23 年 3 月の福島第一原子力発電所の事故に起因する空間放射線量の測定について、町内 4 カ所 16 地点で簡易測定器による測定を行っています。

町内で平成 25 年の測定開始以降、国及び県が定める健康に影響を与える数値は測定されておりませんが、引き続き安全確認のため測定を行っています。

【空間放射線量】

(単位： μ Sv/h)

施設名	調査箇所	H28	H29	H30	R1	R2	R3
飯綱町役場	駐車場校庭等	0.045	0.0425	0.04	0.05	0.0733	0.0625
	雨どい排水口	0.055	0.0575	0.0575	0.055	0.07	0.0725
	雨水側溝内	0.0575	0.06	0.0575	0.055	0.055	0.05
	草地	0.06	0.0533	0.05	0.05	0.055	0.0575
霊仙寺湖 周辺	駐車場校庭等	0.0525	0.045	0.04	0.04	0.0466	0.05
	雨どい排水口	0.07	0.0475	0.045	0.045	0.0566	0.05
	雨水側溝内	0.0575	0.0433	0.04	0.045	0.06	0.045
	草地	0.0366	0.0466	0.04	0.035	0.0466	0.0366
飯綱中学校	駐車場校庭等	0.05	0.05	0.04	0.04	0.0433	0.04
	雨どい排水口	0.07	0.0675	0.0625	0.065	0.07	0.08

	雨水側溝内	0.0475	0.06	0.0575	0.055	0.0666	0.0725
	草地	0.04	0.0433	0.04	0.04	0.04	0.045
いいづな コネクト EAST	駐車場校庭等	0.05	0.0525		0.05	0.0566	0.0625
	雨どい排水口	0.07	0.06		0.0525	0.0666	0.0775
	雨水側溝内	0.0475	0.04		0.05	0.06	0.0575
	草地	0.0525	0.0466		0.04	0.05	0.045

※小数点第4位未満は切り捨て

※国・県の除染基準：面的な広がりがある箇所（駐車場・校庭・グラウンド等） $0.23\mu\text{Sv/h}$
局所的な箇所（雨どい・側溝・草地等） $1\mu\text{Sv/h}$

○水質検査の状況 (⑥)

自然環境保全条例に基づく町の責務として、自然環境の保全や公害の発生源、発生原因及び発生状況の監視を目的として下記のとおり水質検査を実施しています。

●調査・測定・評価（水質検査委託）

調査事項	実施日	調査箇所	調査項目数等	備考
① 河川水質検査	『水質調査の測定結果』を参照			参考基準値超過（有）
② 霊仙寺湖・ソブ川水質検査	〃			参考基準値超過（有）
③ -1 夏川 廃棄物処理場跡地地下水等調査 (ボーリング調査孔からの採水等)	R3. 7. 26	堰堤下	28 項目	基準値超過（無）
		沢下-1		
		沢下-2		
		宮ノ裏		
	R3. 10. 25	堰堤下	12 項目	
		沢下-1		
沢下-2				
④ -2 日向 廃棄物処理場跡地地下水等調査	R3. 7. 26	浸出水	28 項目	
		流入沢		
	R3. 10. 25	浸出水	12 項目	
		流入沢		
	R3. 7. 26	調査孔	28 項目	
	R3. 10. 25	調査孔	12 項目	
⑤ 夏川地区簡易水道水調査	R3. 7. 2		15 項目	調査戸数 5 戸 一般細菌等検出 1 戸
⑥ 高坂地区簡易水道水調査	R3. 7. 2			調査戸数 4 戸 大腸菌検出 2 戸

※網掛け箇所は基準値超過を示す

●河川の水質検査

牟礼地区の調査地点では、参考基準値を超える項目が一部の地域で確認されましたが、例年と同程度の水質結果であり、概ね清澄で水量が豊富な河川の状況が観測されました。

三水地区の調査地点でも、参考基準値を超える項目が一部の地域で確認されましたが、例年の変動値の範囲内に収まっているため例年と同等の水質環境にあると考えられます。

今後も各河川の水質状況を定期的に監視し、地域と調和した周辺環境の保全を維持していきます。

【牟礼地区】測定結果 16 か所 41 回／年

採取地点		採取日	水素イオン 濃度 (pH)	浮遊物 質量 (SS) (mg/l)	生物化学的 酸素要求量(BOD) (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
八蛇川	中区配水池	R3. 6. 21	7.9	2	1.8	1,700
		R3. 8. 23	7.9	1	1.3	790
		R3. 10. 25	7.9	1	1.0	490
	上村下	R3. 6. 21	7.9	4	2.2	700
		R3. 8. 23	7.9	1	1.2	7,900
		R3. 10. 25	7.9	1	0.8	1,400
	八蛇口橋	R3. 6. 21	7.9	8	2.6	130
		R3. 8. 23	8.0	1	1.5	11,000
		R3. 10. 25	7.8	1	1.0	2,400
八蛇川橋	R3. 6. 21	7.8	6	2.2	7,900	
	R3. 8. 23	7.9	1	1.7	24,000	
	R3. 10. 25	7.9	1	1.3	1,700	
鳥居川	小玉橋	R3. 6. 21	8.0	3	1.7	7,900
		R3. 8. 23	8.1	1	2.2	13,000
	八蛇川合流下	R3. 6. 21	8.0	3	2.4	9,400
		R3. 8. 23	7.8	1	1.9	22,000
	円通寺下	R3. 6. 21	8.0	5	2.4	24,000
R3. 8. 23	7.9	1	2.1	30,000		
樽川	砂防ダム上	R3. 6. 21	7.6	8	4.0	70,000
		R3. 8. 23	7.9	1	1.9	24,000
滝沢川	芹沢	R3. 6. 21	7.9	3	3.5	3,300
		R3. 8. 23	7.9	1	1.8	7,900
	古町	R3. 6. 21	8.0	5	3.3	24,000
		R3. 8. 23	8.0	1	2.2	33,000
前川	R3. 6. 21	8.0	7	2.8	3,300	
	R3. 8. 23	8.0	1	1.4	13,000	
	R3. 10. 25	7.8	1	0.9	3,300	

下の沢川	R3. 6. 21	7. 9	4	3. 4	4, 900
	R3. 8. 23	7. 9	1	1. 7	33, 000
高坂地区西之入河川水	R3. 6. 21	7. 8	9	2. 9	4, 900
	R3. 8. 23	7. 9	1	2. 3	17, 000
	R3. 10. 25	8. 0	1	1. 1	1, 700
高坂地区樋之入河川水	R3. 6. 21	7. 9	4	2. 6	240
	R3. 8. 23	7. 6	1	1. 6	790
	R3. 10. 25	8. 0	1	0. 8	1, 700
高坂地区呑水河川水	R3. 6. 21	7. 8	5	3. 8	490
	R3. 8. 23	7. 9	1	1. 5	4, 900
	R3. 10. 25	8. 0	1	1. 0	490
高坂地区熊谷地河川水	R3. 6. 21	7. 8	2	4. 0	330
	R3. 8. 23	7. 8	1	1. 2	4, 900
	R3. 10. 25	7. 9	1	0. 6	790
参考基準値 (農業利用)		6. 5 以上 8. 5 以下	25mg/1 以下	2mg/1 以下	5000MPN/ 100ml 以下

※網掛け箇所は参考基準値超過を示す

【三水地区】測定結果 6か所12回/年の採水・検査

採取地点		採取日	水素イオン 濃度 (pH)	浮遊物 質量 (SS) (mg/1)	生物化学的 酸素要求量(BOD) (mg/1)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
普光寺用水	寺坂地区	R3. 6. 21	8. 0	3	2. 3	4, 900
		R3. 8. 23	8. 2	1	2. 0	3, 300
	深沢地区	R3. 6. 21	7. 9	12	6. 1	11, 000
		R3. 8. 23	7. 9	1	1. 5	24, 000
芋川用水	浄水場下	R3. 6. 21	8. 0	5	7. 4	2, 400
		R3. 8. 23	8. 0	1	1. 6	7, 000
	東柏原地区	R3. 6. 21	8. 0	1	3. 4	4, 900
		R3. 8. 23	8. 4	1	1. 6	17, 000
斑尾川	堀越地区	R3. 6. 21	8. 0	2	3. 2	3, 300
		R3. 8. 23	8. 0	1	1. 4	3, 300
	奈良本地区	R3. 6. 21	8. 2	11	3. 7	24, 000
		R3. 8. 23	8. 3	1	2. 2	33, 000
参考基準値 (農業利用)			6. 5 以上 8. 5 以下	25mg/1 以下	2mg/1 以下	5000MPN/ 100ml 以下

※網掛け箇所は参考基準値超過を示す

● 霊仙寺湖・ソブ川

霊仙寺湖の水質状況は、例年とほぼ同様の数値で落ち着いているものの、有機汚濁性の指標となる科学的酸素要求量(COD)や富栄養化要因の指標となる全窒素の値が依然として高く、引き続き過栄養の状況にあると考えられます。

今後も、霊仙寺湖及びその下流域の利水利用を維持するために、継続した水質監視を行い環境の保全に努めていきます。

【霊仙寺湖】

採取地点	採取日	水素イオン濃度 (pH)	浮遊物質量(SS) (mg/l)	化学的酸素要求量(COD) (mg/l)	全窒素 (T-N) (mg/l)	全リン (T-P) (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
湖心	R3. 4. 26	8. 1	11	5. 1	2. 6	0. 036	130
	R3. 5. 25	8. 1	6	4. 9	2. 3	0. 032	33
	R3. 6. 22	7. 7	8	5. 3	2. 9	0. 059	70
	R3. 7. 26	8. 2	8	6. 0	2. 8	0. 034	790
	R3. 8. 24	7. 9	4	4. 8	2. 2	0. 044	3, 300
	R3. 9. 27	8. 1	16	7. 0	2. 1	0. 071	4, 900
	R3. 10. 2	7. 9	1	4. 8	2. 3	0. 045	240
湖心底層	R3. 6. 22	7. 9	9	5. 5	1. 9	0. 056	700
	R3. 8. 24	8. 0	4	5. 1	2. 3	0. 044	4, 900
旧浮橋	R3. 7. 26	8. 2	8	5. 7	1. 8	0. 034	790
	R3. 9. 27	8. 2	17	7. 2	2. 0	0. 061	700
ボート乗場	R3. 6. 22	8. 0	8	5. 0	1. 2	0. 048	490
	R3. 8. 24	8. 1	8	5. 1	2. 1	0. 033	3, 300
参考基準値 (農業利用)		6. 5 以上 8. 5 以下	15mg/l 以下	5mg/l 以下	1mg/l 以下	0. 1mg/l 以下	1000MPN/ 100ml 以下

※網掛け箇所は参考基準値超過を示す

【ソブ川】

採取地点	採取日	水素イオン濃度 (pH)	浮遊物質量(SS) (mg/l)	化学的酸素要求量(COD) (mg/l)	全窒素 (T-N) (mg/l)	全リン (T-P) (mg/l)	大腸菌群数 (MPN/100ml)
湖下	R3. 5. 25	8. 2	1	3. 4	4. 7	0. 016	1, 300
	R3. 7. 26	7. 9	7	5. 1	1. 4	0. 018	170, 000
	R3. 9. 27	8. 2	2	3. 0	2. 2	0. 062	33, 000
昭和橋	R3. 5. 25	8. 1	20	5. 3	2. 3	0. 047	11, 000
	R3. 7. 26	8. 2	32	6. 5	2. 1	0. 053	240, 000
	R3. 9. 27	8. 1	9	4. 3	1. 8	0. 053	24, 000

参考基準値 (農業利用)	6.5 以上 8.5 以下	15mg/l 以下	5mg/l 以下	1mg/l 以下	0.1mg/l 以下	5000MPN/ 100ml 以下
-----------------	------------------	--------------	-------------	-------------	---------------	----------------------

※網掛け箇所は参考基準値超過を示す

●夏川廃棄物処分場跡地及び日向廃棄物処分場跡地

本年度の観測孔連続モニタリング調査における鉛の値は、環境基準値の超過はみられず、地下水及び湧水環境基準項目調査においても、全項目で基準値未満という結果となりました。経年状況をみると、いずれの観測地点でも一時的な変動がみられるものの鉛（Pb）の検出濃度は減少傾向です。

【鉛の検出濃度の推移】（環境基準値：0.01 mg/L）（単位：mg/L）

調査場所	調査箇所	平成 14 年 (2002 年)	平成 23 年 (2011 年)	令和 3 年 (2021 年)
夏川廃棄物 処分場跡地	堰堤下	0.013	0.003	0.001
	沢下	0.007	0.004	0.002
	上段部観測孔	0.235	0.007	0.004

※濃度の値は平均値

【鉛の検出濃度の推移】（環境基準値：0.01 mg/L）（単位：mg/L）

調査場所	調査箇所	平成 20 年 (2008 年)	平成 26 年 (2014 年)	令和 3 年 (2021 年)
日向廃棄物 処分場跡地	調査孔	0.016	0.002	0.001
	浸出水	0.001	0.001 未満	0.001 未満
	流入沢	0.001	0.001 未満	0.001 未満

※濃度の値は平均値

●水質検査項目の用語解説と環境への影響

項 目	説 明	環 境 へ の 影 響
水素イオン 濃度指数 (pH)	溶解中の水素イオン濃度の指標 (酸性 pH7 未満、中性 pH7、アル カリ性 pH7 を超えた値)	強酸、強アルカリでは魚類、植物、 動物に悪影響を及ぼす。
浮遊物質 量 (SS)	水中に浮遊する直径 2 mm以下の 粒子状物質です。(粘土鉱物など の微粒子、動植物プランクトン の死骸、下水や工場排水に含ま れる有機物や金属の粒子等)	水の透明度などの外観が悪化するほ か、魚のえらに付着しへい死及び光 の透過を妨害し植物の光合成に影響 を及ぼす。
化学的酸素 要求量 (COD)	水中の有機物を酸化剤で科学的 に分解する際に消費される酸素 の量のこと、海や湖沼の汚れ 度合を図る代表的な指標。	数値が高い状態が続くと、水中の酸 素を奪ってしまうため水生生物相が 貧弱となり、魚類などが生息できな くなる。
生物化学的酸 素要求量 (BOD)	水中の有機物が微生物の働きに よって分解されるときに消費さ れる酸素の量のこと、河川の 汚れ度合を図る代表的な指標。	BOD が高いと、微生物がたくさんの 酸素を消費して有機物を分解してい る状態であるため、水中の有機物が 多いことを意味する。また、有機物 による水質汚濁の程度が大きいこと になる。
大腸菌群数	大腸菌及び大腸菌と性質が似て いる細菌の数のこと、水中の 大腸菌群数は、し尿汚染の指標 として用いられる。	水源水の汚染による赤痢等の集団発 生の可能性を多くし、遊泳場を汚染 して遊泳を不可能にする。
全窒素 (T-N)	水中に存在する窒素化合物の全 体をいう。	窒素とリンは植物の生育に欠かせな い栄養素であるが、河川や湖沼等に 大量に流れ込むとプランクトン等が 増殖する。そうなると、富栄養化を 招き水質が悪化する原因となる。
全磷 (T-P)	燐酸イオン、ポリ燐酸類など水 中に存在するリン化合物の全体 をいう。	

個別の施策2 ふるさとの景観を守る

- ① 町の特性を生かした景観の育成を図るため、景観条例を制定します。
- ② 耕作放棄地や荒廃農地の発生防止と解消を図り、景観の維持と保全に努めます。
- ③ 監視活動を充実し、ごみの不法投棄の未然防止を図ります。
- ④ 河川や用水、ため池などの整備は、自然に最も近い材料や工法を用いて周辺環境の保全に努めていきます。

○アンケート集計結果

問10-4 【満足度】	自然② ふるさとの景観を守る ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	満足(十分)である	25	4.6
4	概ね満足(十分)である	124	23.0
3	どちらともいえない	166	30.7
2	やや不満(不足)である	114	21.1
1	不満(不足)である	59	10.9
0	わからない	43	8.0
	無回答・無効	9	1.7
	合計	540	

問10-4 【重要度】	自然② ふるさとの景観を守る ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	重要(必要)である	257	47.6
4	やや重要(必要)である	173	32.0
3	どちらともいえない	70	13.0
2	あまり重要(必要)でない	4	0.7
1	重要(必要)でない	4	0.7
0	わからない	17	3.1
	無回答・無効	15	2.8
	合計	540	

※資料：飯綱町第2次総合計画後期基本計画アンケート結果

【行政の取組】

○飯綱町景観条例の制定(①)

景観法(平成16年法律第110号)の規定に基づき、景観計画の策定、行為の規制その他景観づくりに関する施策の基本となる事項を定めるとともに、眺望点の指定等その他の事項を定めることにより、行政、住民・地域、事業者等が協働で、北信五岳に抱かれたふるさとの風景を、愛着をもって守り・育て、誰もが住みたい・住み続けたい町を次代につないでいくことを目的とし、令和3年12月に条例を制定しました。また、令和4年4月1日より「飯綱町景観条例」及び「飯綱町景観計画」が全面施行となり、建築物や工作物等の建設には、町へ景観に関する届出が必要となります。

○地域農業担い手育成・支援事業（②）

地域農業の中核的な担い手（認定農業者・認定新規就農者等）の育成・支援と、担い手の規模拡大や合理化等の経営改善などを目的に、補助制度をはじめとする様々な取り組みを多角的に展開しています。

また、新規就農者の獲得・育成に向けた取り組みを積極的に実施するとともに、町内 6 地区で策定済みの「人・農地プラン」の実質化に向け、担い手の育成・農地集積・遊休農地対策等を一体的に取り組む体制整備を進めています。

【認定農業者】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
新規認定	2 人	5 人	10 人	7 人	4 人	4 人
再認定	17 人	26 人	8 人	15 人	15 人	12 人
認定農業者 (うち法人)	112 人 (12)	104 人 (12)	109 人 (9)	106 人 (10)	108 人 (9)	106 人 (10)

【認定新規就農者】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
新規認定	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人	1 人

○地域奨励作物支援事業奨励金（そば・大豆栽培の支援）（②）

遊休荒廃地対策や地産地消の推進等を目的に、そば・大豆・麦について奨励金を交付しています。

そばの収穫量については、ふるさと振興公社によるコンバインと施肥播種機が導入された平成 29 年度以降は、適期の播種・収穫が可能となり安定傾向にあります。また、大豆については 8 月の長雨による生育不良もあり前年度と比較し減少しました。

今後も遊休荒廃地対策や価格の低迷する主食用米からの転作の支援として、奨励作物支援を推進します。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
そば出荷量	7,347.5kg	10,805.75kg	15,327.5kg	11,848.5kg	12,737.5kg	13,971kg
大豆出荷量	6,396.7kg	2,226kg	2,708kg	9,080kg	11,495.1kg	9,458kg

○中山間地域等直接支払事業（②）

「中山間地域等直接支払制度」とは、農業生産条件が不利な地域における農業生産活動の継続を目的に、集落等を単位として農用地を維持・管理していくための取り決め（協定）を締結し、協定に基づき農業生産活動等を行う農業者等に対して、面積に応じて一定額の交付金を交付する制度です。農地の持つ多面的機能を守るとともに、中山間地域の機能維

持や向上を図るため、5年間をサイクルとする協定に基づき、各集落が工夫しながら事業を進め、多種多様な取組により農地の保全を行っています。

令和2年度より第5期対策（令和6年度までの5ヶ年）が始まり、令和3年度には「桜林集落」が新たに協定を締結しました。

【令和3年度中山間地域等直接支払事業集落別面積等】 (単位：㎡)

集 落 名	主 な 対 象 地 区	協定 参加者数	協定 面積 計	内 急傾斜 面積	内 緩傾斜 面積
柳 町 集 落	横手・中宿・古町	68	293,975	293,975	0
高 坂 集 落	高坂・夏川・野村上	122	593,299	593,299	0
坂 口 集 落	坂口・地藏久保	18	66,587	42,259	24,328
袖之山集落	袖之山・地藏久保	29	124,093	97,492	26,601
平 出 集 落	平出・袖之山	53	235,484	159,629	75,855
小 玉 集 落	小玉・西黒川	30	200,365	122,419	77,946
古 町 集 落	古町	32	171,568	142,066	29,502
東黒川集落	東黒川	59	229,314	229,314	0
北ノ台集落	西黒川	7	20,990	20,990	0
桜 林 集 落	西黒川	31	151,029	17,938	133,091
いちらく集落	西黒川・野村上・中宿	48	211,619	123,762	87,857
野村上集落	野村上	22	96,039	96,039	0
北 川 集 落	北川・中宿	12	50,468	50,468	0
普光寺集落	普光寺	334	149,422	130,406	19,016
芋 川 集 落	芋川	272	285,998	249,887	36,111
倉 井 集 落	風坂を除く倉井	380	201,815	144,124	57,691
風 坂 集 落	風坂	30	32,423	32,423	0
上赤塩集落	上赤塩	106	159,846	106,154	53,692
毛 野 集 落	毛野	98	217,842	202,371	15,471
下赤塩集落	下赤塩	55	72,808	70,687	2,121
東柏原集落	東柏原	27	125,177	122,081	3,096
奈良本集落	奈良本	42	96,212	70,007	26,205
合 計	22 集 落	1,875	3,786,373	3,117,790	668,583

○農地中間管理事業（②）

農地中間管理事業により担い手への農地集約・集積を促進しています。

農地中間管理機構として指定されている長野県農業開発公社を介して、規模縮小や離農などにより荒廃地化が危惧される農地を、経営規模拡大を目指す担い手や新規農業参入者等に貸借・売買を行うものです。

【実績】

区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
農地中間管理事業 (中間管理権設定)	20件 55,050㎡	23件 64,431㎡	12件 21,247㎡	24件 62,996㎡	83件 152,137㎡	399件 504,858㎡
農地売買支援事業 (所有権移転)	6件 8,467㎡	8件 16,753㎡	6件 13,487㎡	1件 3,628㎡	5件 13,074㎡	4件 12,644㎡

○多面的機能支払交付金（②）

中山間地域等直接支払事業以外の比較的平坦な地域で農地維持、資質向上を行う組織や団体を対象に農地の面積割で活動費を交付するもので、平成25年から小玉地区、平成26年から芋川地区が活動を始め、平成27年に7地区、平成28年から平成30年度に毎年1地区ずつ増加し、令和2年に2地区が新たに加わり、現在14組織となっています。なお、東黒川地区が再度5年間の活動継続のため再認定を受けました。

また、奈良本地区において、令和3年度から「資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）」の交付金を受け、農道の舗装等を行いました。

区分	箇所名・組織名	実施
箇所名・組織名 (14組織)	小玉地区・水保全の会	田 233.02ha 畑 242.88ha
	芋川区保全活動協議会	
	古町地域資源保全会	
	倉井区保全活動協議会	
	西黒川区環境保全会	
	普光寺区保全活動協議会	
	上赤塩地区保全活動協議会	
	毛野地区保全活動協議会	
	中宿区保全活動推進協議会	
	東黒川地域環境保全会	
	下赤塩地区保全活動協議会	
	横手野菊の里保全協議会	
	平出農地保全会	
	奈良本組多面活動組織	

○荒廃農地利活用促進交付金（②）

荒廃農地の解消及び拡大防止を目的に、荒廃農地を貸借権又は所有権移転により再生利用する際の再生作業に要する経費について補助を実施しています。

【実績】

項目	R3
交付件数	5件
交付対象農地面積	26,706 m ²

○不法投棄対策（③）

令和元年度より「不法投棄対策業務」を長野シルバー人材センターに委託し、週1回の町内巡回により、不法投棄の発見と回収を行っています。

また、長野県では不法投棄等の行為を早期に発見及び未然に防ぐため、不法投棄監視連絡員の設置を行っており、飯綱町では県より1名委嘱され、全町的に巡回を行っています。

【実績】

区分	R1	R2	R3
不法投棄の回収量	1,482kg	1,766kg	1,190kg
前年度増減量		284kg	△576kg

○信濃川を守る協議会（③）

信濃川水系に係る河川（千曲川及び犀川を含む）の水質の汚濁を防止し、その良好かつ豊富な水資源を確保するため相互に協力し、必要な情報の交換その他の事業を行うことを目的に設置されており、当町も加入しています。（長野新潟両県54市町村で構成）

例年、春と秋に構成市町村及び関係機関などによる千曲川河川敷一斉パトロールを実施していますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動は中止となりました。

○飯綱町内の河川・エコアップ（④）

毎年7月に鳥居川土地改良区役員により鳥居川の河川清掃を行っております。

令和3年度は「光玉橋から日影地籍」「鳥居新橋から信越隧道出口」の河川清掃を延べ48人で行いました。（鳥居川クリーンキャンペーン）

個別の施策3 省資源・資源循環の推進

- ① LED照明やペレットストーブ^{*1}などの省エネルギー機器の普及促進を図ります。
- ② 温室効果ガスを削減するため、環境に配慮しながら、太陽光などの再生可能エネルギーを積極的に活用します。
- ③ 間伐材や農業集落排水汚泥などのバイオマス資源^{*2}の利活用を研究します。
- ④ ごみの分別を徹底し、ごみの減量、再利用、再資源化を促進します。
- ⑤ ごみの減量やリサイクルなどの環境学習を推進し、町民の環境への理解・関心を深めます。

※1：木を粉々に砕いて乾燥し圧縮成形したものを燃料とするストーブ。

※2：動植物に由来する有機物である資源（化石燃料を除く。）

○アンケート集計結果

問10-5 【満足度】	自然③ 省資源・資源循環の推進 ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	満足(十分)である	32	5.9
4	概ね満足(十分)である	120	22.2
3	どちらともいえない	235	43.5
2	やや不満(不足)である	64	11.9
1	不満(不足)である	20	3.7
0	わからない	53	9.8
	無回答・無効	16	3.0
	合計	540	

問10-5 【重要度】	自然③ 省資源・資源循環の推進 ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	重要(必要)である	181	33.5
4	やや重要(必要)である	195	36.1
3	どちらともいえない	94	17.4
2	あまり重要(必要)でない	11	2.0
1	重要(必要)でない	3	0.6
0	わからない	24	4.4
	無回答・無効	32	5.9
	合計	540	

※資料：飯綱町第2次総合計画後期基本計画アンケート結果

【行政の取組】

○木質バイオマス循環利用普及促進事業（①）

長野県産の木材利用の促進を図るため、ペレットストーブ、ペレットボイラーを設置した個人及び事業者に対して補助しています。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
設置台数	1台	1台	1台	1台	1台	1台

○飯綱町地域新エネルギービジョン（②）

町では新エネルギーの導入を推進するため、平成25年度に10年計画である「飯綱町地域新エネルギービジョン」を策定しました。また、中間年次にあたる平成30年には、社会情勢の変化や新たなニーズをふまえ、導入目標や政策等について、一部見直しを行いました。

【進捗状況】

区 分	対 象	目 標 (令和5年度)	実 績 (令和3年度)	設置個所
太陽光発電の導入	住 宅	140戸 690kw	102戸 510.48kw	町内一般住宅
	公共施設	5件 50kw	4件 28.5kw	りんごっ子保育園 (1.9kw) 飯綱中学校 (11.0kw) メーラプラザ (5.6kw) 横手農産物直売所 (10.0kw)
バイオマス熱利用	公共施設	4件	2件 (ペレットストーブ)	ZQ 福井団地郵便局
雪氷熱利用	公共施設	2件	1棟	横手農産物直売所 (雪むろ)
クリーンエネルギー自動車	公共施設	6台	5台 (電気自動車・ハイブリット車)	消防指令車 (エステイマ) 町長車 (リーフ) 病院公用車 (プリウス) 役場公用車 (フィット2台)
地中熱利用	公共施設		2件	さみずっ子保育園 飯綱町役場
防犯灯のLED化	町 内		1,948本	町内の防犯灯

○住宅用太陽光発電システム設置補助金 (②)

平成 26 年 3 月に策定された飯綱町地域新エネルギービジョンに基づき、住宅用発電設備設置に対して補助しています。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
補助件数	18 件	14 件	9 件	15 件	11 件	4 件

○生ごみ処理機器購入費補助金 (④)

生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量・再資源化を更に推進するために、家庭から排出される生ごみを処理する機器を購入し設置する者に対して、補助金を交付しています。

【実績】

区 分		H28	H29	H30	R1	R2	R3
補助件数	生ごみ処理機	10 台	5 台	6 台	6 台	4 台	1 台
	生ごみ処理容器	54 台	30 台	14 台	14 台	14 台	13 台

○資源回収補助金 (④)

廃棄物処理量の減少を図るため、再生利用可能な物（古紙類・缶類・ビン類等）の回収を行った団体に補助金を交付しています。

【回収実績】

回 収 団 体	H28	H29	H30	R1	R2	R3
牟礼小学校 PTA (旧：牟礼東小学校)	23,680kg	27,860kg	26,302kg	22,469kg	21,953kg	21,024kg
牟礼西小学校 PTA	19,220kg	16,660kg	牟礼小学校に統合			
三水小学校 PTA (旧：三水第一小学校)	52,590kg	60,550kg	58,170kg	55,510kg	31,260kg	25,040kg
三水第二小学校	22,700kg	21,810kg	三水小学校に統合			
平出育成会	活動なし		5,830kg	4,940kg	3,650kg	4,330kg

○廃プラスチック回収処理事業 (④)

農業者の環境対策への取り組みを推進するため、JA で実施している廃プラスチックの回収処理に対し補助金を交付しています。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
回収重量	18,987kg	17,234kg	18,895kg	15,890kg	17,802kg	15,150kg

○町の一斉清掃の充実（④）

町民ボランティアの参加による町内一斉清掃活動を春と秋の年2回実施しております。春季一斉清掃については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、道路沿いのゴミ拾いを中止し、地区清掃分の受け入れのみを実施しました。

●飯綱町一斉清掃（春）

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
可燃ごみ	770kg	330kg	640kg	600kg	620kg	810kg
資源ごみ (金属屑・ペットボトル)	75kg	19kg	52kg	85kg	100kg	100kg
粗大ごみ・埋立てごみ (ガラス・陶磁器屑・廃プラ等)	897kg	172kg	282kg	139kg	116kg	210kg
総重量	1,742kg	521kg	974kg	824kg	836kg	1,120kg

●秋の一斉清掃ボランティア（秋）

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
可燃ごみ	150kg	90kg	280kg	200kg	180kg	580kg
資源ごみ (金属屑・ペットボトル)	20kg	3.9kg	28kg	44kg	0kg	104kg
粗大ごみ・埋立てごみ (ガラス・陶磁器屑・廃プラ等)	80.5kg	30kg	50kg	2kg	0kg	164kg
総重量	250.5kg	123.9kg	358kg	246kg	180kg	848kg

○ごみに関する出前講座（⑤）

例年、要望のあった地区や学校、団体に対しごみの分別とリサイクルについて飯綱町役場担当課において出前講座を実施し、住民のゴミに対する関心を高めております。

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
実施回数	2件	2件	1件	2件	2件	0件

○ 行動目標 2

自然に親しむ [標語] 町の自然をめいっぱい楽しもう！

《行政・協議》

個別の施策 1 自然に親しむことができる機会を増やす

- ① 森林や里山の自然とふれあう機会を創出し、森への親しみと理解を深めます。
- ② 飯綱町の自然を親子で体感・体験できるプログラムを創出します。
- ③ 飯綱町の豊かな自然環境や地域資源を積極的に取り入れた保育の普及を促進します。
- ④ 「緑の募金」を活用した幼木の配布など緑化活動を推進します。
- ⑤ 森と水に親しめる大きな公園（町民の森）の整備を、植林の段階から広く呼びかけるなど、町民と一緒に手作りで進めます。

○アンケート集計結果

問10-6 【重要度】	自然④ 自然に親しむことができる機会を増やす ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	重要(必要)である	151	28.0
4	やや重要(必要)である	187	34.6
3	どちらともいえない	125	23.1
2	あまり重要(必要)でない	10	1.9
1	重要(必要)でない	7	1.3
0	わからない	27	5.0
	無回答・無効	33	6.1
	合計	540	

問10-6 【満足度】	自然④ 自然に親しむことができる機会を増やす ※択一回答	回答数	回答率(%)
5	満足(十分)である	30	5.6
4	概ね満足(十分)である	120	22.2
3	どちらともいえない	228	42.2
2	やや不満(不足)である	61	11.3
1	不満(不足)である	24	4.4
0	わからない	59	10.9
	無回答・無効	18	3.3
	合計	540	

※資料：飯綱町第2次総合計画後期基本計画アンケート結果

【行政の取組】

○花づくり推進事業（①）

花づくり推進事業として希望する地区、ボランティアに花苗・たい肥等を配布し、道路沿いや公共施設での花壇づくりを推進しています。

【実績】

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
花苗配布数	20,680 本	20,515 本	18,425 本	18,165 本	15,700 本	17,160 本
実施団体件数	27 件	24 件	20 件	24 件	22 件	24 件
植栽箇所数	29 カ所	26 カ所	25 カ所	27 カ所	25 カ所	27 カ所

※種類：サルビア、マリーゴールド、アゲラタム、アリッサム、ジニア、ケイトウ、ロベリア

○地域で里山の手入れや活用の推進（①）

大日陰地区かたくりを守る会が上赤塩大日陰地区に自生するかたくり群生地を整備・保存のための環境整備及び地域の活性化を図っています。

○緑化推進事業（①）

毎年7月頃に町内普光寺山清水久保地籍でオオヤマザクラの下草刈りを実施しています。
桜の苗木を希望者へ配布。
緑の少年団に参加し活動している団体（牟礼小学校・三水小学校）に補助。

○青少年健全育成事業（②）

青少年の健全育成の重要を鑑み、地域住民、団体及び行政が一体となった活動を推進しています。

・令和3年度 環境美化運動補助金：29,622 円

○森林（もり）の里親促進事業（①）

飯綱町（町有林）を里子とし契約を締結した一般企業が里親となり、年間を通じた森林整備を実施しています。

平成24年度から㈱Uホールディングスと霊仙寺湖西側町有林の「桂山」にて契約を結び、ヤマモミジの植樹等を行っています。将来は、針葉樹のカラマツ林との針広混交林となるよう目指しています。

平成26年度からは、新光電気労働組合（R2 から新光電気株式会社と合同）と契約を結び、昨年度に引き続き「霊仙寺湖遊歩道」（ルネックウォーキングコースの一部・町有林）の森林整備を実施しています。

平成 27 年度からホクシンハウス株式会社・ホクシンハウス北友会（R3 より北信商建(株)・北友会から社名変更）と契約を結び、「霊仙寺湖東側町有林」の森林整備（下草刈り・地拵え）を行っています。

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から中止となるものもありましたが、業者委託及び規模の縮小により植樹・下草刈りを行いました。

【植樹等実施状況】（事業地：桂山 町有林・霊仙寺湖遊歩道町有林・霊仙寺湖東側町有林）

年度	里親企業	日付	事業内容	人数
H28	長野トヨタ自動車	5/26	桂山へヤマモミジ 150 本植樹	14
		8/5	植栽地下草刈り	13
		11/10	次年度植栽予定地地拵え	15
	新光電気労働組合	6/12	霊仙寺湖遊歩道へヤマザクラ・コブシ各 50 本、コナラ 700 本植樹	88
		11/5	植栽地下草刈り	44
	北信商建株式会社	6/10	霊仙寺湖遊歩道東側町有林へあじさい 200 本植栽	60
10/14		霊仙寺湖遊歩道東側町有林へあじさい 90 本植栽、草刈り、地拵え	179	
H29	長野トヨタ自動車	6/7	桂山へヤマモミジ 150 本植樹	14
		8/25	植栽地下草刈り	14
		11/6	次年度植栽予定地地拵え	14
	新光電気労働組合	6/10	霊仙寺湖遊歩道へコナラ 700 本植樹	51
		10/7	植栽地下草刈り	46
	北信商建株式会社	10/12	霊仙寺湖遊歩道東側町有林へあじさい 200 本植栽、草刈り、地拵え	194
H30	長野トヨタ自動車	7/19	桂山へヤマモミジ 150 本植樹	16
		9/20	植栽地下草刈り	14
		11/9	次年度植栽予定地地拵え	13
	新光電気労働組合	6/16	霊仙寺湖遊歩道へコナラ 500 本植樹	54
		10/13	植栽地下草刈り	60
	北信商建株式会社	6/16	植栽地下草刈り	20
10/16		霊仙寺湖遊歩道東側町有林へのあじさい 50 本植栽、下草刈り、地拵え	125	
R1	長野トヨタ自動車	5/23	桂山へヤマモミジ 150 本植樹	15
		9/20	植栽地下草刈り	14
	新光電気労働組合	6/15	霊仙寺湖遊歩道へコナラ 500 本植樹	52
	北信商建株式会社	10/18	台風 19 号により活動は急遽中止	

R2	(株)Uホールディングス		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	新光電気株式会社 新光電気労働組合	10/29	霊仙寺湖遊歩道にて下草刈りを実施	22
	北信商建株式会社		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
R3	(株)Uホールディングス	7/19	桂山へ業務委託により植栽を実施 (ヤマモミジ 150 本植樹)	
	新光電気株式会社	6/5	霊仙寺湖遊歩道へコナラ 250 本植樹	65
		10/27	植栽地の下草刈りを実施	
	ホクシンハウス株式会社 ホクシンハウス北友会		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

年度	里親企業	人数	植栽樹木				
			ヤマモミジ	ヤマザクラ	コブシ	コナラ	アジサイ
H22～23	Abn	1,392	600	0	0	0	0
H24～30	長野トヨタ自動車	349	1,000	0	0	0	0
H26～30	新光電気労働組合	343	0	150	150	1900	0
H27～30	北信商建	746	0	0	0	0	540
R1	長野トヨタ自動車	29	150	0	0	0	0
	新光電気労働組合	54	0	0	0	500	0
	北信商建	0	0	0	0	0	0
R2	Uホールディングス	0	0	0	0	0	0
	新光電気株式会社 新光電気労働組合	22	0	0	0	0	0
	北信商建	0	0	0	0	0	0
	Uホールディングス	0	150	0	0	0	0
R3	新光電気株式会社 新光電気労働組合	65	0	0	0	250	0
	ホクシンハウス株式会社 ホクシンハウス北友会	0	0	0	0	0	0
	合計	3,150	1,900	150	150	2,650	540
植栽本数合計			5,390				

○花めぐり 2022 の開催 (①)

花めぐり実行委員会を組織し、チラシ・ポスターの作成や配布、案内看板の設置など、花めぐり開催について広報を行いました。地域住民にも、観光客の受け入れについて旗の設置等を協力いただきました。

また、前年同様、花の名所と飲食店を合わせたデジタルスタンプラリーを企画し町内周遊促進の取組を実施しました。

○天文事業 (①)

天文に親しむための天体観測室公開（星空観望会）は、夜間で人との距離を保つ確認が難しいうえ望遠鏡への接眼が不可欠で、新型コロナウイルス感染防止対策を講じることが困難な事業です。令和2年度は全ての事業を中止し、今年度も5月上旬までは中止しましたが、5月下旬から下記の条件付きで事業を再開しました。

- ・事前予約制（申込順締切）、飯綱町民限定
- ・公開時間（1時間30分間）は3人10分間×6組、定員上限18人
利用状況 天体観測室公開（観望会） 計画予定日20回
- ・特別観望会 5回 不特定多数の来場が想定されたため感染症対策として中止。
- ・定例観望会 15回 実施3回（参加計18人） 中止12回（悪天候・申込無し）

○農業体験交流事業田舎暮らし農業体験 (①)

例年、都市部小学生による農業・自然・郷土食体験等（講師は町内の農業者及び女性団体等）を行っていますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

○食育推進事業（食育推進体験講座）(②)

例年、産業観光課、教育委員会及び企画課で連携し、食育推進事業を年1回開催しております。令和3年度はコロナウイルス感染拡大のため中止となりました。

○「飯綱町の食ごよみ」配布 (②)

平成27年度に町の食文化を次世代へ継承し故郷に愛着を持ってもらうため、町民との協働事業として4年間行った食育推進講座をまとめて作成したカレンダー式冊子「飯綱町の食ごよみ」について、本年度も町内の小学5年生を対象に配布することで活用を図りました。

○あじさいプロジェクト事業 (②)

平成 24 年度から 10 年計画で長野県下 1 番のあじさい園（目標 2 万株）を目指す「あじさいプロジェクト事業」を実施しています。令和 3 年度で 10 年目でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため植栽イベントは中止とし、飯綱東高原観光開発株式会社に植栽業務を委託し実施しました。

区 分	H28	H29	H30	R1	R2	R3
植栽株数	1,500 本	1,000 本	1,000 本	500 本	100 本	100 本
種 類	10 種類 アナベル他	8 種類 アナベル他	8 種類 ルビーレッドボール他	3 種類 ブルービックボール他		

○教育ファーム事業 (③)

住民と行政の「協働」により、地域の子どもたちへの農体験、食体験を一元的に行う事業で飯綱町コミュニティスクール事業の一環として、地域住民が地域の学校を支え共に活動していく取り組みを支援します。

- ・地域の方による支援回数：延べ 26 回

○コミュニティスクール運営事業 (③)

地域住民の学校支援としての事業として、コミュニティスクール事業を実施しています。町のコーディネーターが中心となり地域と学校の連携を進めています。

なお、事業の中に、おらほの応援団を組織し、地域が子ども達や学校を支え取り組んでいます。令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症対策の為、臨時休業や学級・学年閉鎖を実施した時期もあったため、支援回数は例年より減少していますが、令和 2 年度と同様に感染症の状況を考慮しつつ、読み聞かせや屋外で行える農作業等で支援しました。

- ・学校運営協議会（コミュニティスクール運営協議会）：各学校にて 2 回開催
- ・おらほの応援団による小中学校支援回数：延べ 36 回

3 町内保育園・小学校・中学校等の取組

○保育園（さみずっ子保育園、りんごっ子保育園、南部保育園）

【環境美化活動】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
5/6	花壇づくり	3.4.5 歳児	各園	

【省エネ・エコ活動】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
通年	プラスチック ごみ分別	3.4.5 歳児	各園	おやつのおせんべいの袋などを意識して分別している。
11/12	お店屋さん ごっこ	主に 4.5 歳児	各園	空き箱、空き容器など廃材（子ども達にとっては魅力的な素材）を利用して、品物を作る。素材のもつ質感や特徴を選びながら知る。イメージしながら工夫して作る。売り買いを楽しむ。

【自然体験プログラム】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
通年	信州自然型保育 認定園(3園とも)	全園児	各園	身近な自然と関わり、遊びながら学ぶ。
4～ 11月	野菜の栽培	全園児	各園	野菜について調べたり、苗や種を買ったりする。 成長の様子を観察し、収穫を喜び、大切にいただく。
11月	焼き芋会	全園児	各園	収穫を喜び、味わう、調理体験
12月	もちつき会	全園児	各園	もち米のにおいや味を知る。もち米の変化の様子を見たり触ったりする。

○三水小学校

【環境美化活動】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
5/21	PTA 作業	PTA	約 100 人	学校周辺の草刈り
7/12	ごみ拾い登校	全学年	約 180 人	登校時に通学路の道路のごみ拾いを実施
9/3	PTA 作業	PTA	7 人	学校周辺の草刈り

【省エネ・エコ活動】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
5～2	アルミ缶	全学年	181 人	月～金 奉仕委員会の活動としてアルミ缶

月	牛乳パック回収			回収
4/24	PTA 資源回収	職員	138 人	新聞紙・段ボール・書籍類等 分別回収
通年	裏紙の利用	職員	31 人	印刷氏の裏紙利用
通年	学用品リユース	PTA	138 人	町の取組に協力

【自然体験プログラム】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
5 月～	大豆栽培	2 年生	23 人	JA さんにご協力いただき大豆の栽培を畑で行った。
5～10 月	米作り	5 年生	30 人	学校田を利用し米作り及び環境学習を行った。
5～11 月	りんご栽培体験	3 年生	27 人	保護者農家のりんごの木を借りてりんごの栽培に取り組んだ。学校にあるりんごの木の世話を実施
12～2 月	赤塩焼き体験	6 年生	30 人	指定文化財である赤塩焼きで、富岡さんに教えていただき卒業制作を行った。
5～10 月	さつまいも栽培	全学年	181 人	12 月 3 日秋の児童会祭り（さみずっ子祭り）で全校やきいも大会を行った。
6/30	飯綱山登山	5・6 年生	60 人	R2 年度中止となったため、前年度 5 学年の 6 年生とともに、5 年生の飯綱山登山が実施された。
7/1	ネイチャーゲーム カヌー体験	5 年生	30 人	5 年生の高原学校の活動の一つとして、登山ガイド・自然ガイドインストラクターの方から、自然についてのクイズやゲームなどを通して、自然の豊かさや大切さを学んだ。
9 月	地層、火山についての学習（理科）	6 年生	30 人	飯綱火山由来の巨石や、岩せつなだれの見学と地層見学
9 月	関川臨地学習（理科）	5 年生	30 人	新潟県妙高 苗名滝～上越船見までの上流から下流の見学
2 学期	アルプス公園（大町） 大芝公園（箕輪町）	4 年生	30 人	自然の中で体を動かし、自然と触れ合った。
1/25	スキー教室	全学年	181 人	飯綱リゾートで、スキーの技術向上に向けて練習することによって、地元の冬の自然と触れ合った。

【環境学習】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
2 学期	三水用水見学 下水処理場見学	4 年生	30 人	
9 月	太陽光パネルにつ いての学習（理科）	6 年生	30 人	地層見学先である坂中発電所藤巻建設様による太陽光パネルについての学習と見学

【その他】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
通年	美化委員会	児童会	13 人	学校花壇・プランターの植物の世話

○牟礼小学校

【環境美化活動】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
6/17 ～21	地域清掃	全学年	281 人	登校時に通学路のゴミ拾いを実施
10/18 ～29	地域清掃	全学年	281 人	登校時に通学路のゴミ拾いを実施
10/4	直富商事見学	4 年生	48 人	リモートで実施
10/7	環境エネルギー センター見学	4 年生	48 人	可燃ごみ処理場の見学
10/7	資源再生センター見学	4 年生	48 人	リサイクル施設の見学

【省エネ・エコ活動】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
4/10	PTA 資源回収	町民	50 人	古紙、びん、缶等の回収
	リサイクルウォーク	全学年	281 人	牛乳パック、アルミ缶の回収（2 回実施）

【自然体験プログラム】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
春～ 秋	とうがらし栽培と オリジナル缶作り	4 年生	48 人	八幡屋磯五郎さんの指導のもと、苗を育て収穫した。収穫した実を加工していただき、調合してオリジナルの唐辛子缶を作った。
	さつまいも作り	4 年生	48 人	収穫後、全校やきいも集会を行った。
	りんごの葉摘・ 摘果・収穫	3 年生	46 人	町内農家指導のもと、りんご栽培を行った。

	フルーツセンターの見学アップルミュージアムの見学・収穫	3年生	46人	町のプロの方に流通や歴史について教わり、人々の思いや願いに触れた。
	畑でやたら作りのための野菜栽培	3年生	46人	郷土料理をだんごりの会の方に教わりながら、自分たちで調べたり作ったりした。
	米作り	5年生	46人	町内農家の指導のもと栽培、収穫等を行った。
	登山等 野外活動	5年生	46人	登山に向けた事前学習及び当日、登山ガイドを講師として招いて学習を行った。
5/18 ～9/2	ひまわり栽培（ひまわり迷路作り）なかよし集会	全校 (6年生)	281人 (52人)	北部高校ひまわりプロジェクトと連携し、ひまわり迷路を作成した。たてわり班で、楽しむとともに取れた種を風船につけて飛ばした。
6～11 月	大豆栽培	2年生	52人	農家の方の指導のもと大豆を栽培し、収穫後石臼できなこ作りを行った。
	花の栽培	飼育栽培委員会	12人	種まき、植えかえ、定植の栽培活動を行った。

【環境学習】

日付	内容	対象者	人数	詳細
7/5	飯綱浄水場見学	4年生	48人	飯綱町の上下水道処理場の見学
7/13	クリーン飯綱	4年生	48人	

○飯綱中学校

【省エネ・エコ活動】

日付	内容	対象者	人数	詳細
10/8 ～9	クリーンエコ活動	2年生	88人	町内の保育園、小学校、公共施設、福祉施設等の草刈り、清掃作業を行った。

【その他】

日付	内容	対象者	人数	詳細
通年	校内緑化活動	生徒会奉仕委員会	24人	校内の花壇やプランターづくり（花の手入れ等）

10月 ・3月	矢筒荘さんへの 鉢花のプレゼント	生徒会奉仕委員会	24人	生徒会で育てた鉢花を矢筒荘さん へ贈り玄関に設置
8/21	PTA 作業	PTA	110人	グラウンドを中心に学校敷地内の 草取り・草刈り作業
9/7	全校草取り作業	全校生徒職員	270人	グラウンドの草取り作業

○歴史ふれあい館

【環境学習会】

日付	内 容	対象者	人数	詳 細
6/19	講座開催	一般	15人	町天然記念物の「舟石」「トウギョ」の価値につ いて解説
7/30	研修講演	教職員	13人	飯綱町の自然と成り立ちについて解説
8/13	生物相調査	区・町	8人	袖之山区でのため池の生物生息確認調査に協力
10/8	三水小 川の学習	5年生	32人	関川を対象に、川の自然について体験学習（案 内・授業支援）
11/4	牟礼小 川の学習	5年生	51人	関川を対象に、川の自然について体験学習（案 内・授業支援）
12/4	講演会開催	一般	79人	町の自然の成り立ちに関する講演会の開催

【今後、新たに検討又は予定している環境活動】

- ・町の河川や用水、水環境保全をテーマとした特別展「飯綱町と水の恵み」の開催、関連する学習会等の企画開催を予定
- ・令和5年度に特別展「(仮)飯綱町と食べごと文化」の開催を予定し、食と農と環境のつながりをテーマとした展示や関連講座等ができるように準備中

4. 各種団体の取組

○こぶし会

住民から寄付いただいた綿、古布を使用して木曾地方の防寒着「ねこ」や駅の座布団などを作製しています。

○婦人会

町民会館ロータリー花壇手入れ(環境美化)や町立飯綱病院の草刈りなど
県連婦みどりのカーテン事業…朝顔の移植・水くれ・つる棚づくりなど

○アルミ缶ボランティア

アルミ缶ボランティアが主体に北部高校生の協力でリサイクルを実施しています。

- ・アルミ缶プレス活動協力団体（町社会福祉協議会ボランティアコーディネーター）
北部高校生徒・消費者の会（三水地区）・商工会女性部・SUN（たんぼぼ）
- ・アルミ缶収集に協力をいただいている組：普光寺東部組・普光寺西部組

【令和3年度アルミ缶活動実績】

販売総重量：1,207kg、販売総額：93,940円

【アルミ缶プレス収益の活用】

SUNの障害者就労支援、北部高校活動補助金、車椅子の寄贈、保険など

○飯綱町ボランティア連絡会

古紙回収、再生紙の利用促進を行う。町の一斉清掃と合わせてブースを設置し、家庭にある牛乳パックをトイレトーパー又はペーパータオルに交換を行う。

【令和3年度古紙類回収量実績】

回収量：2,020kg（春と秋の2回実施）

○子ども食堂てんぐカフェ

町内一斉清掃などのイベントに合わせてフードドライブを開催し、子ども食堂や食料の確保が難しい方へお渡ししています。

【令和3年度開催実績】

開催数：4回 回収数：126品目

○学用品リユース実行委員会

ZQを拠点に算数セットや制服等の学用品を回収し、必要な方へバトンタッチする活動をしています。

○牟礼駅花壇整備について

北部高校生徒会と栄町老人会「長寿会」の皆さんが、駅前の花壇に様々な花を植え及び管理を実施しております。

○白地図をぬろう会

県の「地域発元気づくり支援金事業」を活用、令和2年（2020年）3月に「続・白地図を夢色に」を発行、これまで20年あまりの会の活動を通して発見してきた地域の良さを紹介するガイドブックを発刊し活動を続けています。

○三水消費者の会

消費者生活に関する知識の普及、及び各種の実践活動を通じ、消費者自体の確立を目指し、飯綱町三水地区の消費者生活の改善向上に寄与することを目的とし実施しています。

アルミ缶つぶしボランティア、ボカシ・廃油石鹸づくり、EM発酵液づくりぼかし（生ごみの堆肥化促進）作りを行いぼかしについては販売しています。

○平出育成会

例年、平出育成会で資源回収（古紙類）を実施。

【令和3年度実績】

令和3年9月12日実施 回収量：4,330 kg 参加人数：20人

○ながの農協（飯綱支所）

生分解マルチ使用による環境にやさしい農業の取組を実施。

性フェロモン剤を使用した減農薬栽培で環境保全に取り組んでいます。

○飯綱町観光協会

水芭蕉園清掃（花めぐり開催前の園内雪かき、片付け）

第5章 環境レポートの課題及び今後について

飯綱町では町の美しい自然を守り育てるとともに、地球環境の大切さを自覚し、環境への負荷の少ない持続的に発展することができる社会と未来に誇りうる飯綱町を実現するため飯綱町環境基本条例及び飯綱町環境基本計画に基づき町の環境保全活動等に取り組んでおります。

環境数値を見ると、ごみ排出量については、ごみ袋の有料化や生ごみ処理機器購入費補助等の各種補助制度、出前講座、分別ガイドブックによる情報発信や啓発活動により、飯綱町環境基本計画の基準年である平成28年度と比較すると△219.3 t（△8.73%）の削減になりました。

飯綱町の行政機関が排出する二酸化炭素量については、第2次飯綱町地球温暖化対策実行計画の基準年度である平成19年度から比較すると△398.353 kg（△8.40%）の削減となり、町で掲げております「飯綱町地域新エネルギービジョン」により町公共施設等に新エネルギー（太陽光発電、地中熱利用、クリーンエネルギー自動車等）の導入を行うことが削減の要因となったと思われます。その他にも各担当課や団体にて町の環境保全に関する取組を実施し推進しているところであります。

しかし、第2次飯綱町環境基本計画で掲げた具体的な取り組みについては、「町の事務・事業におけるCO₂排出量」「1人1日当たり可燃ごみ排出量」については基準年である平成28年度より増加している状況であり、今後ごみ減量に向けた啓発や取組を推進していく必要があります。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴いイベントでの参加者数や自然体験プログラムの実施数については中止等の理由により、当初の現状値より横ばい又は減少傾向であるため今後、新型コロナウイルス感染症を考慮した計画の見直しや実施の方法を検討する必要があります。

令和5年度は、飯綱町環境基本計画の中間目標の時期であり、目標達成に向け住民の環境意識を高めるため本レポートをHP等で公表や広報、学習会などで積極的に啓発活動を行うとともに、保育園・小中学校並びに行政と住民、関係団体が一体となって環境保全活動の取組に努めていきます。

令和4年度版(令和3年度実績)飯綱町環境レポート 令和5年1月発行

編集:飯綱町環境教育等推進協議会

協議会委員名簿

(順不同・敬称略)

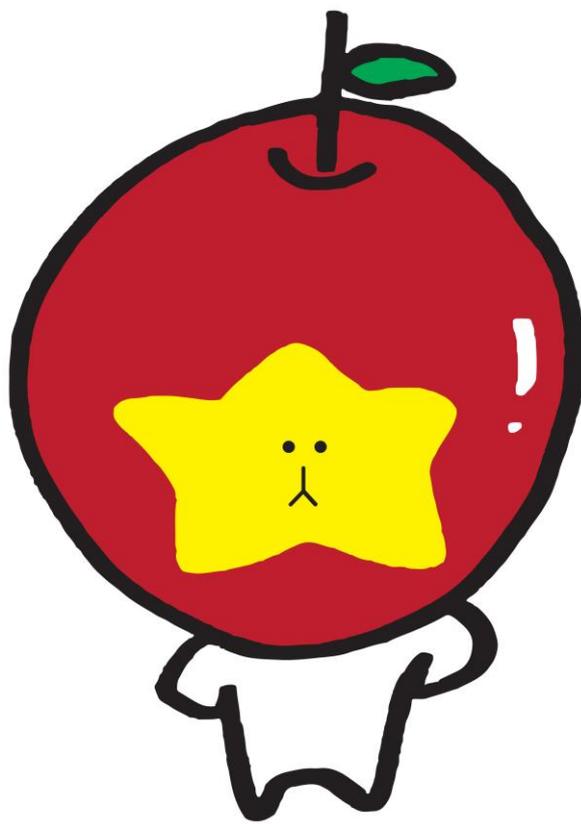
所属	氏名	区分	備考
飯綱中学校	岩松 裕一	学校教育、幼児教育及び 社会教育の関係者	
飯綱町立牟礼小学校	松谷 かおる		
飯綱町立三水小学校	鈴木 雅幸		
南部保育園 りんごっ子保育園 さみずっ子保育園	金箱 朋子		
飯綱町公民館	中嶋 映男		会長
飯綱町衛生組合連合会	近藤 保三	町民団体等の関係者	
ながの農業協同組合	佐藤 文男	事業者の代表者	
飯綱町商工会	松橋 竹志		
飯綱町観光協会	西澤 美行		副会長
飯綱町歴史ふれあい館	富樫 均	学識経験を有する者	
飯綱町教育委員会	高橋 秀一	町の職員	
飯綱町産業観光課	平井 喜一郎		
飯綱町企画課	土屋 龍彦		

事務局:飯綱町役場 住民環境課 生活環境係

〒389-1293 長野県上水内郡飯綱町大字牟礼 2795-1

電話:026-253-4762 FAX:026-253-6887

メール:seikan@town.iizuna.nagano.jp



飯綱町 PR キャラクター「みつどん」